

学生確保の見通し等を記載した書類 資料目次

別紙1-1	栃木県の国立大学（宇都宮大学）への入学状況（学校基本調査（令和5年度）のデータから抜粋）	p. 3
別紙1-2	宇都宮大学大学院地域創生科学研究科直近5年（2019年～2024年）の出身地	p. 5
別紙2-1	宇都宮大学 学部 入学定員充足率，入学志願倍率（直近5年間）	p. 6
別紙2-2	地域創生科学研究科 博士前期課程（修士課程） 入学定員充足率，入学志願倍率（直近5年間）	p. 7
別紙2-3	工農総合科学専攻電気電子システム工学プログラム（情報科学系）の志願者数（直近5年間）	p. 8
別紙3-1	宇都宮大学オープンキャンパス2024 Summer および Autumn 実施結果について	p. 9
別紙3-2	宇都宮大学キャリアフェスティバル2024 大学院説明会参加者数	p. 14
別紙3-3	宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 修士課程 総合情報学専攻（仮称 設置構想中）	p. 15
別紙4-1	宇都宮大学大学院新専攻アンケート（工学部基盤工学科3年次生用）	p. 19
別紙4-2	「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケート結果（工学部 基盤工学科3年次生）	p. 22
別紙5-1	宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）に関するアンケート（高等専門学校専攻科1年生用）	p. 28

別紙5－2 「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケート結果（高等専門学校専攻科1年生）	p. 31
別紙6－1 宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）に関するアンケート（宇大未来塾用）	p. 39
別紙6－2 「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケート結果（宇大未来塾受講生）	p. 43
別紙7－1 宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）に関するアンケート（企業・団体等用）	p. 52
別紙7－2 「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケート結果（企業・団体等）	p. 57

栃木県の国立大学(宇都宮大学)への入学状況(令和5年度)

出身高校の所在地	入学者数	割合	地方別
北海道	20	2.0%	2.0%
青森県	25	2.5%	21.7%
岩手県	43	4.2%	
宮城県	42	4.1%	
秋田県	19	1.9%	
山形県	23	2.3%	
福島県	68	6.7%	
茨城県	95	9.4%	
栃木県	341	33.7%	
群馬県	30	3.0%	
埼玉県	90	8.9%	
千葉県	22	2.2%	
東京都	24	2.4%	
神奈川県	16	1.6%	
新潟県	13	1.3%	9.0%
富山県	6	0.6%	
石川県	4	0.4%	
福井県	2	0.2%	
山梨県	3	0.3%	
長野県	26	2.6%	
岐阜県	4	0.4%	
静岡県	21	2.1%	
愛知県	12	1.2%	
三重県	3	0.3%	2.3%
滋賀県	3	0.3%	
京都府	4	0.4%	
大阪府	3	0.3%	
兵庫県	7	0.7%	
奈良県	1	0.1%	
和歌山県	2	0.2%	
鳥取県	—	0.0%	0.9%
島根県	1	0.1%	
岡山県	3	0.3%	
広島県	3	0.3%	
山口県	2	0.2%	

徳島県	－	0.0%	0.2%
香川県	1	0.1%	
愛媛県	－	0.0%	
高知県	1	0.1%	
福岡県	6	0.6%	1.0%
佐賀県	1	0.1%	
長崎県	1	0.1%	
熊本県	1	0.1%	
大分県	－	0.0%	
宮崎県	1	0.1%	
鹿児島県	－	0.0%	
沖縄県	8	0.8%	0.8%
その他	12	1.2%	1.2%
計	1013	100.0%	100.0%

地方		2019	2020	2021	2022	2023	2024	平均
北海道	入学者数	14	7	13	8	10	7	59
	研究科内割合	4%	2%	3%	2%	3%	2%	3%
東北	入学者数	74	76	76	85	77	63	451
	研究科内割合	20%	20%	20%	21%	19%	16%	19%
関東	入学者数	172	183	178	192	220	226	1171
	研究科内割合	48%	48%	46%	47%	56%	58%	50%
中部	入学者数	29	25	39	32	32	36	193
	研究科内割合	8%	7%	10%	8%	8%	9%	8%
近畿	入学者数	3	9	8	17	11	9	57
	研究科内割合	1%	2%	2%	4%	3%	2%	2%
中国・四国	入学者数	6	6	9	14	7	7	49
	研究科内割合	2%	2%	2%	3%	2%	2%	2%
九州	入学者数	4	8	7	11	7	7	44
	研究科内割合	1%	2%	2%	3%	2%	2%	2%
海外	入学者数	60	67	56	46	32	37	298
	研究科内割合	17%	18%	15%	11%	8%	9%	13%

■宇都宮大学 学部 入学定員充足率、入学志願倍率

学部名	項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
データサイエンス経営学部	入学定員充足率	1.07				
	入学者数	59				
	入学定員	55				
	入学志願倍率	4.40				
	志願者数	242				
	募集定員	55				
地域デザイン科学部	入学定員充足率	1.10	1.07	1.09	1.00	1.01
	入学者数	144	150	153	140	141
	入学定員	131	140	140	140	140
	入学志願倍率	4.27	3.95	3.46	2.75	3.42
	志願者数	560	553	484	385	479
	募集定員	131	140	140	140	140
国際学部	入学定員充足率	1.19	1.17	1.07	1.00	1.08
	入学者数	100	105	96	90	97
	入学定員	84	90	90	90	90
	入学志願倍率	3.25	2.27	3.29	2.50	3.22
	志願者数	273	204	296	225	290
	募集定員	84	90	90	90	90
共同教育学部	入学定員充足率	1.01	1.04	1.06	1.03	1.06
	入学者数	172	176	180	175	181
	入学定員	170	170	170	170	170
	入学志願倍率	2.41	2.05	3.14	2.61	2.18
	志願者数	410	349	534	444	371
	募集定員	170	170	170	170	170
工学部	入学定員充足率	1.06	1.12	1.07	1.00	1.01
	入学者数	308	352	338	316	319
	入学定員	290	315	315	315	315
	入学志願倍率	4.09	2.50	2.49	1.97	2.08
	志願者数	1187	788	784	622	655
	募集定員	290	315	315	315	315
農学部	入学定員充足率	1.13	1.15	1.04	1.03	1.06
	入学者数	204	224	203	200	206
	入学定員	180	195	195	195	195
	入学志願倍率	3.60	3.54	2.65	2.40	2.72
	志願者数	648	691	516	468	530
	募集定員	180	195	195	195	195
合計	入学定員充足率	1.08	1.11	1.07	1.01	1.04
	入学者数	987	1007	970	921	944
	入学定員	910	910	910	910	910
	入学志願倍率	3.65	2.84	2.87	2.36	2.55
	志願者数	3320	2585	2614	2144	2325
	募集定員	910	910	910	910	910

■地域創生科学研究科 博士前期課程（修士課程） 入学定員充足率、入学志願倍率

専攻名	項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
地域創生科学研究科 社会デザイン科学専攻	入学定員充足率	1.04	1.39	1.26	1.45	1.19
	入学者数	80	107	97	112	92
	入学定員	77	77	77	77	77
	入学志願倍率	1.38	1.61	1.45	1.65	1.38
	志願者数	106	124	112	127	106
	募集定員	77	77	77	77	77
地域創生科学研究科 工農総合科学専攻	入学定員充足率	1.16	1.15	1.17	1.08	1.09
	入学者数	300	297	303	278	281
	入学定員	258	258	258	258	258
	入学志願倍率	1.37	1.41	1.4	1.31	1.25
	志願者数	354	364	360	339	322
	募集定員	258	258	258	258	258
地域創生科学研究科 合計	入学定員充足率	1.13	1.21	1.19	1.16	1.11
	入学者数	380	404	400	390	373
	入学定員	335	335	335	335	335
	入学志願倍率	1.37	1.46	1.41	1.39	1.28
	志願者数	460	488	472	466	428
	募集定員	335	335	335	335	335

■情報電気電子システム工学プログラム 志願者数、入学者数

専攻名	項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
情報電気電子システム工学プ	志願者数	117	117	104	107	91
	入学者数	83	88	78	82	78
上記の内、情報系	志願者数	58	56	42	41	46
	入学者数	41	46	32	36	40

オープンキャンパス 2024 Summer 実施結果について（報告）

アドミッションセンター

- ・ 令和6年7月20日（土）実施
- ・ 一部定員を超過し抽選が発生したが、概ね申込通り受け入れることができた。
抽選発生：国際学部、農学部 応用生命化学科
- ・ 当選者の53%が受験生（高3生、既卒生）であった。（昨年度は65%）
高校2年生の増加が目立った。
- ・ 当日の参加率は全学平均89%程度と昨年度より微減したが、概ね良い結果となった。
（昨年度は92%）

高校生：約2,350名、保護者：約1,500名、合計3,850名が来場した。

【参考1】今年度キャンパス別来場者数

峰キャンパス 高校生：約1,500名、保護者：約1,000名、合計2,500名

陽東キャンパス 高校生：約840名、保護者：約510名、合計1,350名

【参考2】昨年度キャンパス別来場者数

峰キャンパス 高校生：約1,280名、保護者：約830名、合計2,110名

陽東キャンパス 高校生：約720名、保護者：約470名、合計1,190名

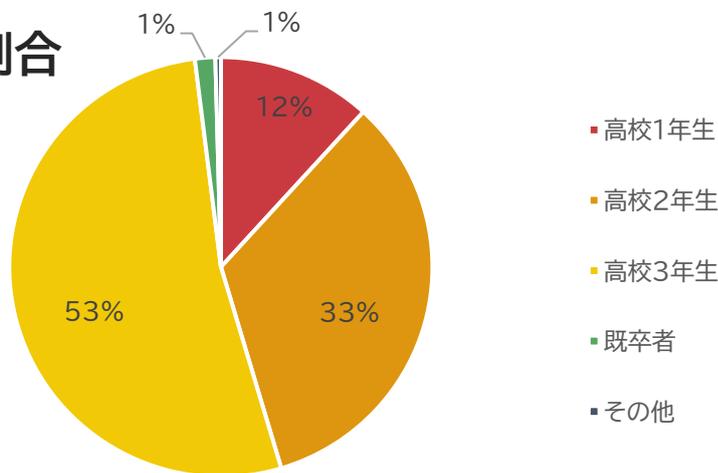
- ・ 猛暑日であったが、救護件数は0件であった。

オープンキャンパス2024 Summer実施結果

当選者数と来場者数

学部	当選者数			来場者数				キャンパス別 来場者数
	高校生	保護者	計	高校生	保護者	計	参加率	
データサイエンス経営学部	312	193	505	271	171	442	87.5%	峰
国際学部	310	220	530	273	199	472	89.1%	
共同教育学部	567	364	931	502	324	826	88.7%	
農学部	510	347	857	456	311	767	89.5%	
地域デザイン科学部	472	307	779	432	280	712	91.4%	陽東
工学部	467	261	728	411	232	643	88.3%	
計	2,638	1,590	4,330	2,345	1,517	3,862	89.2%	

当選者数の学年別割合 (保護者等を除く)



当選者の居住地

北海道	19	新潟県	21	島根県	2
青森県	32	富山県	8	岡山県	4
岩手県	46	石川県	4	広島県	4
宮城県	67	福井県	5	山口県	2
秋田県	27	山梨県	11	徳島県	2
山形県	31	長野県	36	香川県	1
福島県	242	岐阜県	8	愛媛県	3
茨城県	317	静岡県	33	高知県	1
栃木県	1228	愛知県	6	福岡県	1
群馬県	120	三重県	3	熊本県	2
埼玉県	191	滋賀県	1	大分県	1
千葉県	49	京都府	3	宮崎県	3
東京都	56	大阪府	3	沖縄県	5
神奈川県	31	兵庫県	7	その他	1

オープンキャンパス 2024 Autumn 実施結果について（報告）

アドミッションセンター

- ・令和6年10月5日（土）実施
- ・先着順の事前申込制とし、時間の重複がなければ複数学部のプログラムに参加可能とした。
- ・申込者は約1,500名で、昨年度の学部別開催時の合計よりも約500名増加した。
すべての学部で、昨年度よりも申込みが増えた。
実人数は1,316名で、そのうち定員ありのプログラムを複数学部申し込んだ方は142名（全体の11%）であった。
- ・申込者の62%が高1～2年生であった。
- ・当日の参加率は全学平均80%程度。当日の入場証が表示できない参加者もいたため、実際はもう少し多いと思われる。

高校生：約1,200名、保護者：約800名、合計2,000名が来場した。

キャンパス別来場者数

峰キャンパス 高校生：約800名、保護者：約500名、合計1,300名
陽東キャンパス 高校生：約400名、保護者：約300名、合計700名

【参考】夏のオープンキャンパス来場者数

高校生：約2,350名、保護者：約1,500名、合計3,850名
峰キャンパス 高校生：約1,500名、保護者：約1,000名、合計2,500名
陽東キャンパス 高校生：約840名、保護者：約510名、合計1,350名

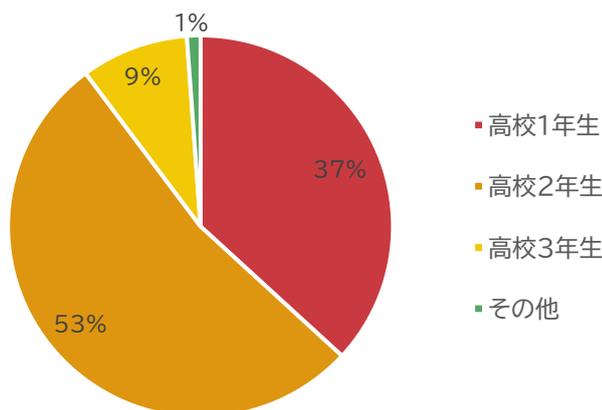
- ・救護件数は0件であった。

オープンキャンパス2024 Autumn 実施結果

申込者数と来場者数(いずれも延べ人数)

学部	申込者数			来場者数				参加率	キャンパス別 来場者数 <small>※学部企画への参加者の合計数</small>	
	高校生	保護者	計	高校生	保護者	計				
データサイエンス経営学部	216	133	349	178	112	290	83.1%	峰	1,303	
国際学部	284	202	486	192	134	326	67.1%			
共同教育学部	274	177	451	249	157	406	90.0%			
農学部	226	152	378	168	113	281	74.3%			
地域デザイン科学部	246	177	423	213	150	363	85.8%	陽東	696	
工学部	241	157	398	204	127	333	83.7%			
計	1,487	998	2,485	1,204	793	1,999	80.4%			

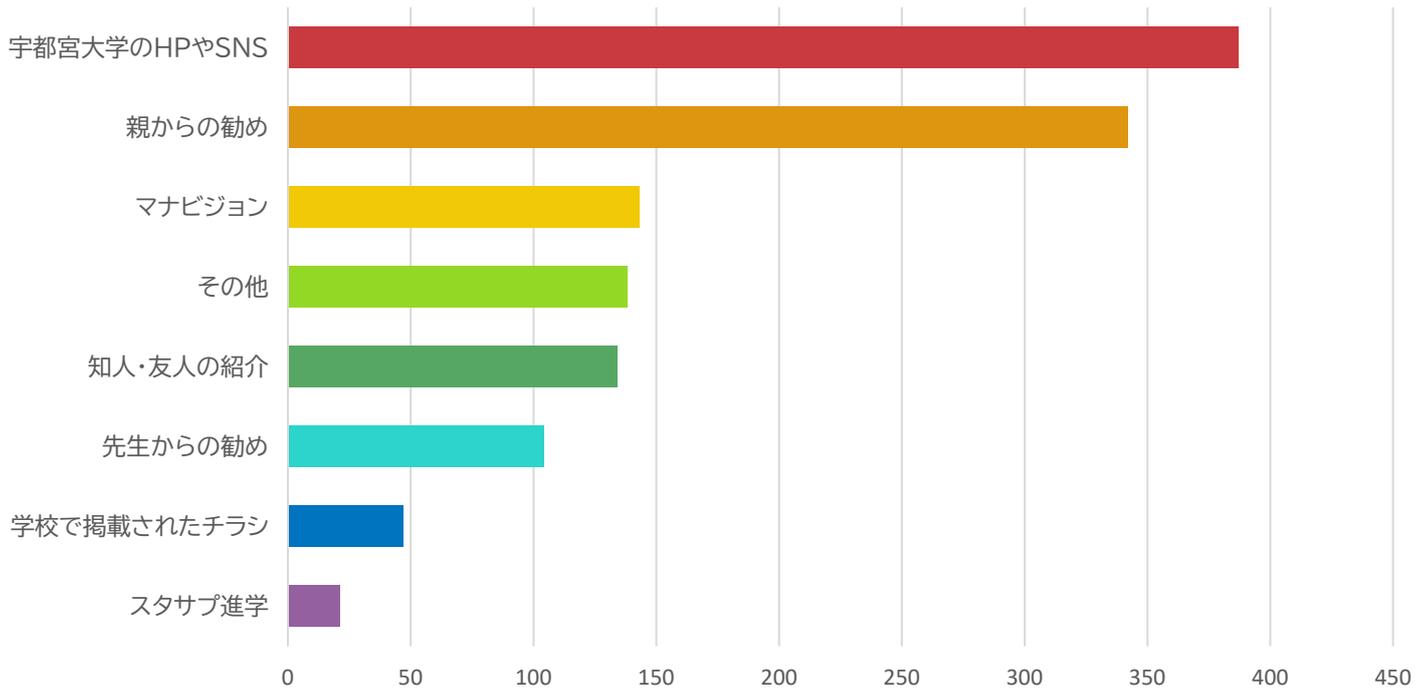
申込者数の学年別割合



申込者の居住地

北海道	5	東京都	19	大阪府	2
青森県	16	神奈川県	12	兵庫県	4
岩手県	15	新潟県	9	和歌山県	2
宮城県	36	富山県	1	岡山県	1
秋田県	10	石川県	2	広島県	2
山形県	33	山梨県	3	山口県	1
福島県	87	長野県	16	徳島県	1
茨城県	126	岐阜県	2	愛媛県	2
栃木県	714	静岡県	14	大分県	1
群馬県	80	愛知県	6	沖縄県	4
埼玉県	76	滋賀県	1		
千葉県	12	京都府	1		

Q 参加のきっかけ



宇都宮大学キャリアフェスティバル2024 大学院説明会参加者数

学年	1回目	2回目	人数
1年	1	3	4
2年	8	2	10
3年	6	2	8
4年	1	0	1
計	16	7	23

宇都宮大学大学院
地域創生科学研究科修士課程

総合情報学専攻

(仮称 設置構想中)

2026年4月開設
入学定員 61名 (予定)

社会の課題解決に資する新たな知を創出し、 地域の経済・産業を支えるデジタル人材を育成します。

Society5.0 社会の到来を目の前にして、データサイエンス人材への需要が高まっている今、文理融合・分野複眼の教育研究体制を築いてきた宇都宮大学の新たな挑戦として、時代に即した新たな大学院地域創生科学研究科の専攻「総合情報学専攻（仮称）」の設置を計画しています。

この専攻では、情報工学 / データサイエンス / 経営情報の専門知識と技術を身に付け、企業や行政等において DX を推進し、地域の課題解決を牽引するデジタル人材を育成します。

総合情報学専攻（仮称）で養う「4つの力」

情報基盤力

情報工学の基本的かつ普遍的な知識・技術を深く身に付け、関連する応用構想、設計、研究、製作等に広く精通し、その知識・技術を自律的に実践できる力

データサイエンス力

科学的で根拠に基づく課題発見・解決を行うために、数学、統計学、情報学の高度な知識や機械学習・AIの最新技術を駆使し、データから価値のある情報を抽出することにより、分析対象の本質を数理的に理解する力

マネジメント力

課題やリスクの特定と戦略プランの策定に必要な体系的な知識と判断力を有し、組織やプロジェクトにおいてリーダーシップを示すことが出来る力

社会実装力

情報工学、データサイエンスと経営学の高度な知識と技術を、課題解決や意思決定、価値創出に活用することによって社会に実装する力

これらの専門分野に関する4つの力を身に付けた学生に、専門性に応じて「修士（工学）」または「修士（経営情報学）」の学位が授与されます。

専攻の求める学生像

- DXの推進に関する学修と研究に必要な基礎学力を有する人
- 情報工学、データサイエンス、及び経営学の専門能力を高めながら、創造的な能力を身に付けたい人
- DXの推進を通じて地域社会に貢献することに強い関心と意欲を持つ人

カリキュラム構成

合計 30 単位以上で学位を授与

共通科目	地域創生 リテラシー	地域創生デザイン & イノベーション	アカデミックコミュニケーションⅠ	アカデミックコミュニケーションⅡ
	共通科目	文系/理系 科目群	実践力	
境界・学際領域科目	専攻 指定科目	社会実装 プロジェクト トレーニング	社会実装 特別講義	
	プログラム 指定科目	データサイエンス 専門科目	経営情報学 専門科目 情報工学 専門科目	データサイエンス 専門科目
プログラム 専門科目	情報工学 専門科目	データサイエンス 専門科目	経営情報学 専門科目	
	情報工学 特別演習	データサイエンス 特別演習	経営情報学 特別演習	
	情報工学 特別研究	データサイエンス 特別研究	経営情報学 特別研究	
		情報工学プログラム	データサイエンスプログラム	経営情報学プログラム

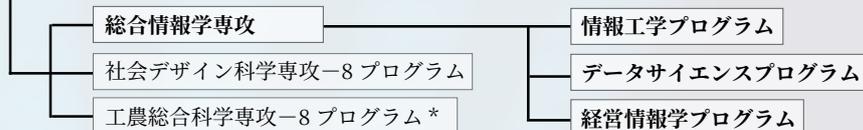
社会の抱える問題・課題が高度化・複雑化しているなかで、高度専門職業人として指導的役割を果たすためには、専門的知識・技術の修得に特化するだけでなく、課題解決に向けて強靭かつしなやかに対応する思考力と行動力を身に付ける必要があります。このことから、研究科に共通する学際的思考力と実践力を養成するために「地域創生リテラシー」を配置しています。

同じ専攻の中でも専門性の異なる分野がみられることから、境界領域・学際領域の専門知識・技術を身に付けることを目的に、専攻の共通科目として全てのプログラムに対応した「境界・学際領域科目」を配置します。学生の研究テーマ・関心に即して境界・学際領域の専門知識・技術を身に付けることが可能です。また、専攻内の他プログラムの科目を受講することで、複眼的な視野を養います。

専門領域に加えて境界領域・学際領域の素養を身に付けて、幅広い視野や実践力を有する高度専門職業人を養成するため、特別演習、特別研究の研究指導をデュアル指導体制で実施します。主指導教員1名と副指導教員2名の3名で構成し、第1副指導教員は学位の専門性を担保するために同じ学位プログラムの教員から、第2副指導教員は、専門分野に対して境界領域や学際領域の観点から学生の研究進捗や専門能力の修得に対して指導を行い、最終的に高度な専門力と実践力を有する人材を育成します。

プログラム紹介

宇都宮大学大学院
地域創生科学研究科（修士）



* 総合情報学専攻の設置が認可された場合、工農総合科学専攻「情報電気電子システム工学プログラム」は「電気電子システム工学プログラム」に名称変更となり、専攻定員が41名減少します。

情報工学プログラム 募集予定定員 36名 学位名称 修士（工学）

コンピュータアーキテクチャ、アルゴリズム、通信、データ処理などの情報の高度な知識と技術が修得できるプログラムです。DXの推進において、各種課題をIT技術により解決し、企業のビジネス戦略に基づいた最適なシステムを設計できる**高度IT人材**を育成します。

求める学生像

- ・ 情報工学を学修するために必要な情報数学、情報基礎理論などの基礎学力を有する人
- ・ 情報工学を基盤として、「ヒト」と「モノ」をつなぐ先端システムの開発に挑戦する意欲を持つ人
- ・ 情報工学を通じて地域社会に貢献することに強い関心と意欲を持つ人

主な専門科目

計算機アーキテクチャ論、進化計算論、人間情報処理、画像形成変換処理 他

データサイエンスプログラム 募集予定定員 20名 学位名称 修士（工学）または修士（経営情報学）

数理・データサイエンス・AIの高度な知識と技術が修得できるプログラムです。DXの推進において、データを活用した業務変革や新規ビジネスの実現に向けて、データを収集・解析する仕組みの設計・実装・運用を担う**高度データサイエンス人材**を育成します。

求める学生像

- ・ データサイエンスを学修するために必要な数学、統計学に関する基礎学力を有する人
- ・ データサイエンスを基盤とした最新の手法を駆使して、多様な課題解決の社会実装に挑戦する意欲を持つ人
- ・ データサイエンスを通じて地域社会に貢献することに強い関心と意欲を持つ人

主な専門科目

機械学修論、確率統計論、人工知能論、数理モデリング、応用実践データサイエンス、統計解析論 他

経営情報学プログラム 募集予定定員 5名 学位名称 修士（経営情報学）

経営情報学の高度な知識と技術を修得できるプログラムです。DXの取組みにおいて、ビジネスや業務の変革を通じて目的を設定し、関係者のコーディネート及び協働関係の構築をリードすることによって目的を実現する**ビジネスアーキテクト人材**を育成します。

求める学生像

- ・ 経営学・経営情報学を学習するために必要な基礎学力を有する人
- ・ 高度な論理的思考能力と現実社会の中から積極的に学ぼうとする姿勢を持って、現代社会における経営課題の解決に挑戦する意欲を持つ人
- ・ 経営学・経営情報学を通じて地域社会に貢献することに強い関心と意欲を持つ人

主な専門科目

人材育成論、デジタルマーケティング、マネジメントアカウンティング・ファイナンス論 他

入試

推薦特別選抜

一般選抜

社会人
特別選抜

外国人留学生
特別選抜

学部3年次生
特別選抜

* 高等専門学校
専攻科特別選抜

* データサイエンスプログラムのみ実施
宇都宮大学データサイエンス経営学部2年次前期科目
「データサイエンスの数理A」、「データサイエンスの数理B」をオンデマンド受講した者に受験資格を与える

※記載の内容は構想中のものであり、今後、変更となる場合があります。

学費

入学科	授業料 (年額)
282,000 円	535,800 円

学費免除・奨学金制度についてはこちら
<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/convenient/campuslife/exemption.php>

類似する大学院

群馬大学大学院 情報学研究科
茨城大学大学院 理工学研究科
埼玉大学大学院 理工学研究科
電気通信大学大学院 情報理工学研究科
横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科

想定される進路

システムインテグレーター、システムエンジニア、アプリケーションエンジニア、プログラマー、情報通信事業、データサイエンティスト、データエンジニア、クオンツ、データアナリスト、生産設備制御・監視者、営業・企画管理者、起業家、経営コンサルタント、経営アナリスト、金融・保険専門職、マーケター、研究職、公務員、大学院博士後期課程進学 など

アクセス



東京都内から本学最寄駅までのアクセス

- 東京駅からJ R宇都宮駅
J R東北新幹線利用 約1時間
J R上野東京ライン、宇都宮線利用 約2時間
- 新宿駅からJ R宇都宮駅
J R湘南新宿ライン、東北新幹線利用 (大宮駅乗換) 約1時間15分
J R湘南新宿ライン、宇都宮線利用 約1時間50分
- 浅草駅から東武宇都宮駅
東武スカイツリーライン、東武日光線、東武宇都宮線利用 (曳舟、南栗橋、新栃木駅など乗換) 約2時間30分
- 羽田空港からJ R宇都宮駅
東京空港交通 (高速バス) 利用 約3時間

仙台から本学最寄駅までの所要時間

- 仙台駅からJ R宇都宮駅
J R東北新幹線利用 約1時間20分

宇都宮大学峰キャンパス (J R宇都宮駅から約2.2 km)

- 関東自動車 (真岡、益子、星の杜中学校・高等学校、ベルモール行など)
J R宇都宮駅西口バス乗場④から乗車約10分「宇都宮大学前」下車 徒歩1分
東武宇都宮駅バス乗場から乗車約20分「宇都宮大学前」下車 徒歩1分
- 関東自動車 (卸団地循環、ベルモール、星の杜中学校・高等学校行)
J R宇都宮駅東口バス乗場③から乗車約10分「宇都宮大学前」下車 徒歩1分

宇都宮大学陽東キャンパス (J R宇都宮駅から約4.2 km)

- 宇都宮 LRT (ライトライン) (芳賀町工業団地管理センター前 行)
宇都宮駅東口から乗車約10分「宇都宮大学陽東キャンパス」下車 徒歩9分
- 関東自動車 (真岡、益子、星の杜中学校・高等学校、ベルモール行など)
J R宇都宮駅西口バス乗場④から乗車約15分「工学部前」下車 徒歩6分
東武宇都宮駅バス乗場から乗車約25分「工学部前」下車 徒歩6分
- 関東自動車 (ベルモール、星の杜中学校・高等学校行)
J R宇都宮駅東口バス乗場③から乗車約10分「工学部前」下車 徒歩6分

HP

地域創生科学研究科
博士前期課程ホームページ
<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/grdc/>



宇都宮大学ホームページ
<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/>



入試案内
<https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/>



お問い合わせ

宇都宮大学陽東キャンパス事務部地域創生科学研究科係
TEL : 028-689-6007/6016
E-mail : gss@a.utsunomiya-u.ac.jp

※記載の内容は構想中のものであり、
今後、変更となる場合があります。

宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）に関するアンケート（工学部 基盤工学科 3年次生 用）

国立大学法人宇都宮大学では、令和8年（2026年）4月から、大学院地域創生科学研究科の新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）の設置を構想しています。総合情報学専攻（仮称）では、近年のDX推進の潮流に対応するべく、大学院の情報系プログラムを集約し、高度デジタル人材の育成に向け、情報工学、データサイエンス、及び経営情報の高度な専門知識と技術が修得可能な、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**及び**経営情報学プログラム**の開設を予定しています。

本アンケートは、工学部基盤工学科3年次生の皆さんの、今後の進路選択の考え方についてお伺いし、大学院新専攻の設置に向けた参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報は、統計資料としてのみ利用し、個人が特定されることは一切ありません。アンケートへのご協力をお願いいたします。

* 必須の質問です

性別およびコース

1. 性別を選択してください。*

1 つだけマークしてください。

- 男性
 女性
 どちらにもあてはまらない

2. 現在所属しているコースを選択して下さい。*

1 つだけマークしてください。

- 応用化学コース（物質環境化学コース） 質問4 にスキップします
 機械システム工学コース 質問4 にスキップします
 情報電子オプティクスコース

情報電子オプティクスコース

学系選択

3. 所属している系を選択してください。*

1 つだけマークしてください。

- 情報科学系
 電気電子系

進路

学部卒業後の進路についてお伺いします。

4. 学部卒業後の進路について、現時点での希望を選択して下さい。*

1 つだけマークしてください。

- 大学院に進学したい
 大学院に進学するか就職するか迷っている
 就職する
 その他

宇都宮大学大学院 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）について

宇都宮大学では、大学院地域創生科学研究科に新しい専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）を設置することを計画しています。この新専攻では、大学院の従来の情報系プログラムを集約し、これからの

DX (デジタルトランスフォーメーション)

推進に必要不可欠な人材である高度デジタル人材を育成します。大学院には、学部における「コース」に相当するものとして「プログラム」が設定されており、総合情報学専攻には、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**、及び**経営情報学プログラム**の3つが準備され、それぞれにおいて**高度な専門知識と技術を学ぶ**ことができます。

情報工学プログラムについて

情報工学プログラムは、コンピュータアーキテクチャ、アルゴリズム、通信、データ処理などの情報の高度な知識と技術が修得できるプログラムであり、DXの推進において、各種課題をIT技術により解決し、企業のビジネス戦略に基づいた最適なシステムを設計できる人材、即ち**高度IT人材**を育成します。

5. 情報工学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。*

1 つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 まったく魅力を感じない

データサイエンスプログラムについて

データサイエンスプログラムは、数理・データサイエンス・AIの高度な知識と技術が修得できるプログラムであり、DXの推進において、データを活用した業務変革や新規ビジネスの実現に向けて、データを収集・解析する仕組みの設計・実装・運用を担う人材、即ち**高度データサイエンス人材**を育成します。

6. データサイエンスプログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。*

1 つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 まったく魅力を感じない

経営情報学プログラムについて

経営情報学プログラムは、経営情報学の高度な知識と技術を修得できるプログラムであり、DXの取組みにおいて、ビジネスや業務の変革を通じて目的を設定し、関係者のコーディネート及び協働関係の構築をリードすることによって目的を実現する人材、即ち**ビジネスアーキテクト人材**を育成します。

7. 経営情報学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。*

1 つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 まったく魅力を感じない

大学院新専攻の受験希望について

8. 宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 **総合情報学専攻（仮称）**（修士課程）を受験したいと思いますか。*

1 つだけマークしてください。

- 受験したいと思う
 受験したいと思わない

受験希望プログラムについて

9. 「受験したいと思う」と回答した方について、どのプログラムを受験したいですか。*

1つだけマークしてください。

- 情報工学プログラム 質問10にスキップします
- データサイエンスプログラム 質問11にスキップします
- 経営情報学プログラム 質問12にスキップします

情報工学プログラムへの入学希望について

10. あなたは、情報工学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。*

1つだけマークしてください。

- 入学したいと思う
- 入学したいと思わない

データサイエンスプログラムへの入学希望について

11. あなたは、データサイエンスプログラムに合格したら、入学したいと思いますか。*

1つだけマークしてください。

- 入学したいと思う
- 入学したいと思わない

経営情報学プログラムへの入学希望について

12. あなたは、経営情報学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。*

1つだけマークしてください。

- 入学したいと思う
- 入学したいと思わない

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

宇都宮大学大学院
地域創生科学研究科
新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）
に関するアンケート結果
【工学部 基盤工学科 3年次生対象調査】

令和7年1月

1. 調査概要

2026年4月の設置予定の宇都宮大学大学院地域創生科学研究科新専攻「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケートを実施し，進学予定者数を把握する。

2. 調査対象

宇都宮大学基盤工学科3年次生（情報電子オプティクスコース（情報科学系）を主な対象とする）

4. 調査期間

令和6年11月～令和7年1月

5. 有効回答数

合計：92人

内訳：情報電子オプティクスコース（情報科学系）：81人

情報電子オプティクスコース（電気電子系）：4人

応用化学コース（物質環境化学コース）：3人

機械システム工学コース：2人

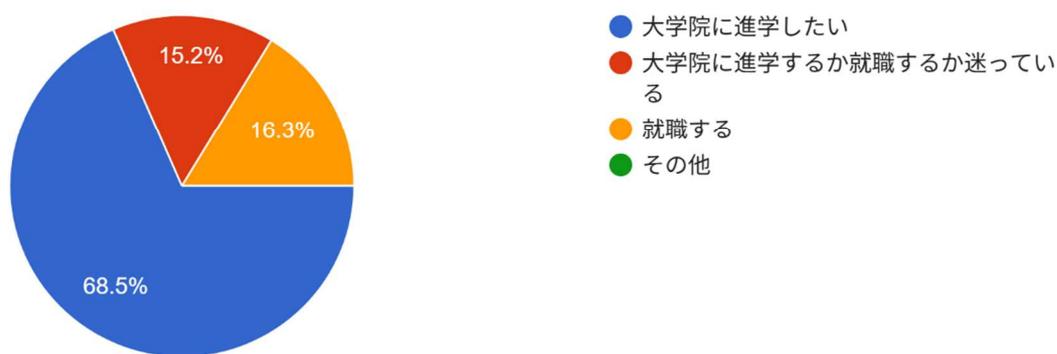
未選択：2人

6. 結果

6.1 卒業後の進路について

学部卒業後の進路について、現時点での希望を選択して下さい。

92件の回答



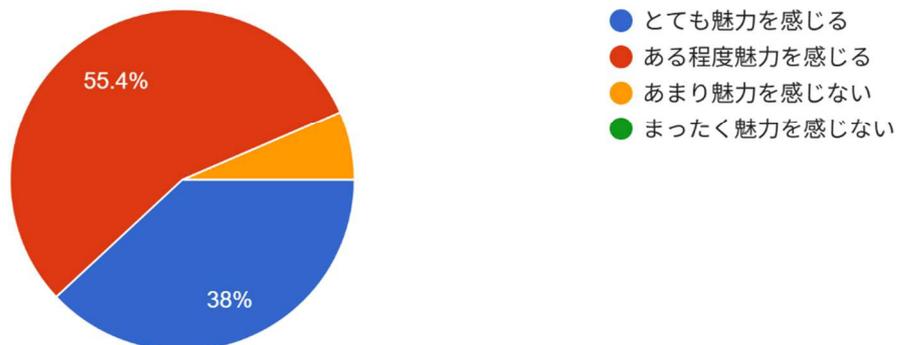
- ・大学院に進学したい：63人（68.5%）
- ・大学院に進学するか就職するか迷っている：14人（15.2%）
- ・就職する：15人（16.3%）

6.2 大学院新専攻「総合情報学専攻（仮称）」の魅力について

6.2.1 情報工学プログラム

情報工学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。

92 件の回答

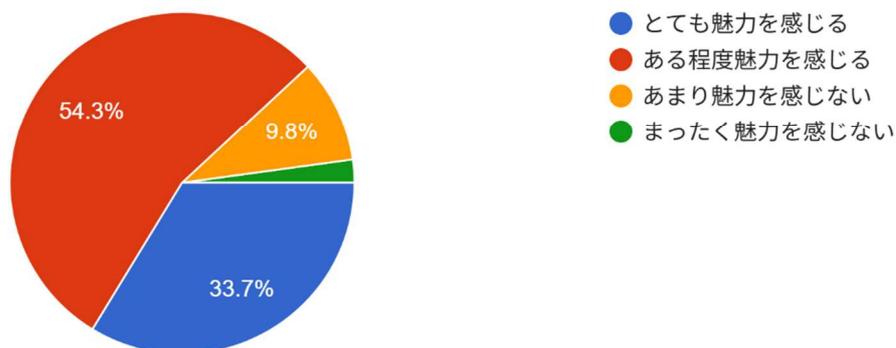


- ・ とても魅力を感じる：35人（38.0%）（うち大学院進学希望者：27人）
- ・ ある程度魅力を感じる：51人（55.4%）（うち大学院進学希望者：31人）
- ・ あまり魅力を感じない：6人（6.5%）（うち大学院進学希望者：5人）
- ・ 全く魅力を感じない：0人（0%）（うち大学院進学希望者：0人）

6.2.2 データサイエンスプログラム

データサイエンスプログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。

92 件の回答

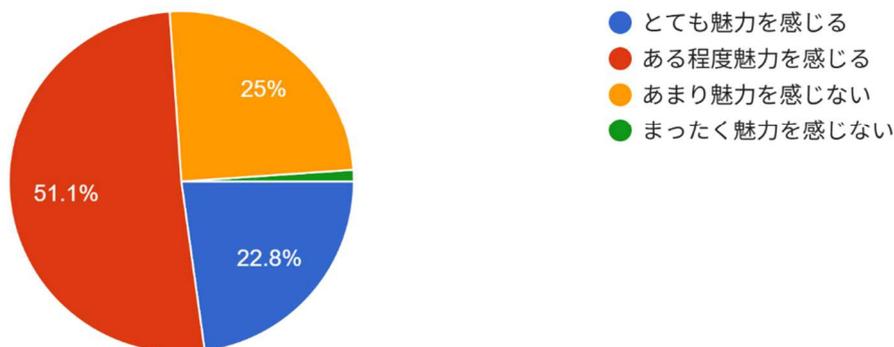


- ・ とても魅力を感じる：31人（33.7%）（うち大学院進学希望者：20人）
- ・ ある程度魅力を感じる：50人（54.3%）（うち大学院進学希望者：35人）
- ・ あまり魅力を感じない：9人（9.8%）（うち大学院進学希望者：7人）
- ・ 全く魅力を感じない：2人（2.2%）（うち大学院進学希望者：1人）

6.2.3 経営情報学プログラム

経営情報学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。

92件の回答



- ・とても魅力を感じる：21人（22.8%）（うち大学院進学希望者：13人）
- ・ある程度魅力を感じる：47人（51.1%）（うち大学院進学希望者：33人）
- ・あまり魅力を感じない：23人（25.0%）（うち大学院進学希望者：16人）
- ・全く魅力を感じない：1人（1.1%）（うち大学院進学希望者：1人）

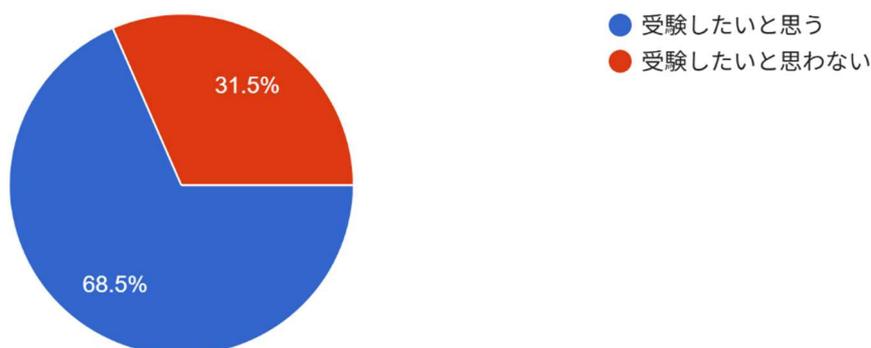
6.3 大学院新専攻「総合情報学専攻（仮称）」への受験希望及び入学希望について

6.3.1 新専攻への受験希望について

宇都宮大学大学院

地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）（修士課程）を受験したいと思いますか。

92件の回答

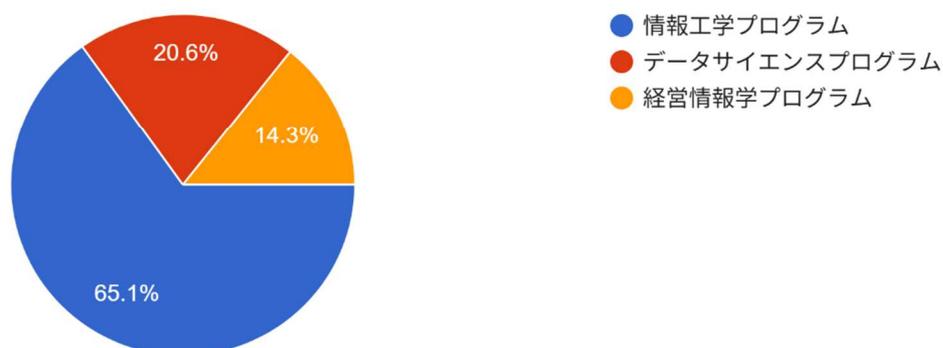


- ・受験したいと思う：63人（68.5%）
- ・受験したいと思わない：29人（31.5%）

6.3.2 受験希望プログラムについて（受験希望の者のみ）

「受験したいと思う」と回答した方について、どのプログラムを受験したいですか。

63件の回答



- ・ 情報工学プログラム：41人（65.1%）
- ・ データサイエンスプログラム：13人（20.6%）
- ・ 経営情報学プログラム：9人（14.3%）

6.3.3 情報工学プログラムへの入学希望について（受験希望者のみ）

あなたは、情報工学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。

41件の回答

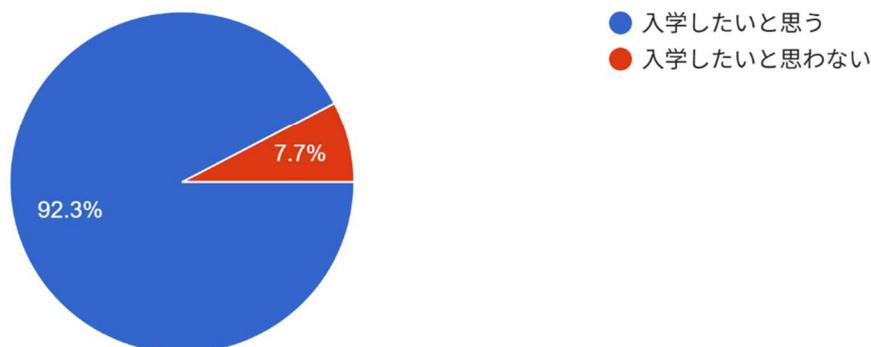


- ・ 入学したいと思う：41人（100%）
- ・ 入学したいと思わない：0人（0%）

6.3.4 データサイエンスプログラムへの入学希望について（受験希望者のみ）

あなたは、データサイエンスプログラムに合格したら、入学したいと思いますか。

13件の回答

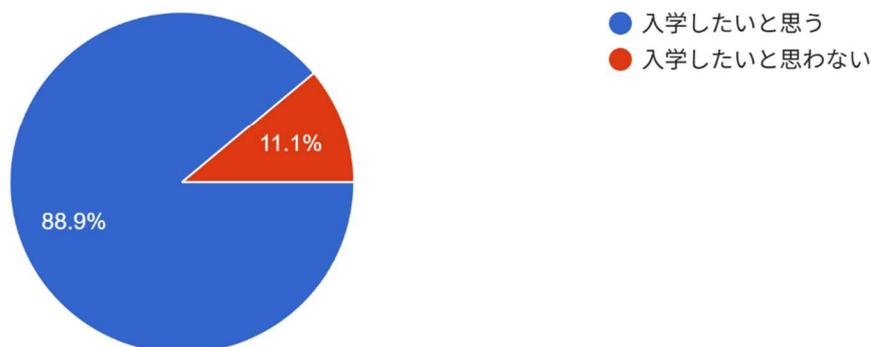


- ・ 入学したいと思う：12人（92.3%）
- ・ 入学したいと思わない：1人（7.7%）

6.3.5 経営情報学プログラムプログラムへの入学希望について（受験希望者のみ）

あなたは、経営情報学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。

9件の回答



- ・ 入学したいと思う：8人（88.9%）
- ・ 入学したいと思わない：1人（11.1%）

宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）に関するアンケート（高等専門学校専攻科1年生用）

国立大学法人宇都宮大学では、令和8年（2026年）4月から、大学院地域創生科学研究科の新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）の設置を構想しています。総合情報学専攻（仮称）では、近年のDX推進の潮流に対応するべく、大学院の情報系プログラムを集約し、高度デジタル人材の育成に向け、情報工学、データサイエンス、及び経営情報の高度な専門知識と技術が修得可能な、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**、及び**経営情報学プログラム**の開設を予定しています。

本アンケートは、高等専門学校専攻科の学生の皆さんの、今後の進路選択の考え方についてお伺いし、宇都宮大学大学院新専攻の設置に向けた参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報は、統計資料としてのみ利用し、個人が特定されることは一切ありません。アンケートへのご協力をお願いいたします。

* 必須の質問です

1. 学校名を記入してください。*

2. 性別を選択してください。*

1つだけマークしてください。

- 男性
 女性
 どちらにもあてはまらない

3. 所属している専攻名を記入してください。*

4. 専攻がコースに分かれている場合には、コース名を記入してください。

5. 専攻科修了後の進路について、現時点での希望を選択してください。*

1つだけマークしてください。

- 大学院に進学したい
 大学院に進学するか就職するか迷っている
 就職する
 その他

宇都宮大学大学院 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）について

国立大学法人宇都宮大学では、令和8年（2026年）4月から、**総合情報学専攻（仮称）**（修士課程）を設置することを計画しています。この新専攻では、大学院の従来の情報系プログラムを集約し、これからのDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に必要な人材である**高度デジタル人材**を育成します。総合情報学専攻には、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**、及び**経営情報学プログラム**の3つが準備され、それぞれにおいて高度な専門知識と技術を学ぶことができます。

情報工学プログラムについて

情報工学プログラムは、コンピュータアーキテクチャ、アルゴリズム、通信、データ処理などの**情報の高度な知識と技術が修得できるプログラム**であり、DXの推進において、各種課題をIT技術により解決し、企業のビジネス戦略に基づいた最適なシステムを設計できる人材、即ち**高度IT人材**を育成します。

6. 情報工学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。*

1つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 まったく魅力を感じない

データサイエンスプログラム について

データサイエンスプログラムは、**数理・データサイエンス・AIの高度な知識と技術が修得できるプログラム**であり、DXの推進において、データを活用した業務変革や新規ビジネスの実現に向けて、データを収集・解析する仕組みの設計・実装・運用を担う人材、即ち **高度データサイエンス人材** を育成します。

7. データサイエンスプログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。*

1 つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 まったく魅力を感じない

経営情報学プログラム について

経営情報学プログラムは、**経営情報学の高度な知識と技術を修得できるプログラム**であり、DXの取組みにおいて、ビジネスや業務の変革を通じて目的を設定し、関係者のコーディネート及び協働関係の構築をリードすることによって目的を実現する人材、即ち **ビジネスアーキテクト人材** を育成します。

8. 経営情報学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。*

1 つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 まったく魅力を感じない

大学院新専攻の受験希望 について

9. 宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 **総合情報学専攻（仮称）**（修士課程）を受験したいと思いますか。*

1 つだけマークしてください。

- 受験したいと思う 質問10 にスキップします
 受験したいと思わない 質問14 にスキップします

受験希望プログラムについて

10. 「受験したいと思う」と回答した方について、どのプログラムを受験したいですか。*

1 つだけマークしてください。

- 情報工学プログラム 質問11 にスキップします
 データサイエンスプログラム 質問12 にスキップします
 経営情報学プログラム 質問13 にスキップします

質問6 にスキップします

情報工学プログラム への入学希望 について

11. あなたは、情報工学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。*

1 つだけマークしてください。

- 入学したいと思う 質問14 にスキップします
 入学したいと思わない 質問14 にスキップします

データサイエンスプログラム への入学希望 について

12. あなたは、データサイエンスプログラムに合格したら、入学したいと思いますか。*

1 つだけマークしてください。

- 入学したいと思う 質問 14 にスキップします
 入学したいと思わない 質問 14 にスキップします

経営情報学プログラム への 入学希望 について

13. あなたは、経営情報学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。*

1 つだけマークしてください。

- 入学したいと思う 質問 14 にスキップします
 入学したいと思わない 質問 14 にスキップします

高等専門学校専攻科特別選抜 について

新専攻の「データサイエンスプログラム」では、高等専門学校専攻科に所属している学生を対象に、宇都宮大学データサイエンス経営学部2年次前期科目「データサイエンスの数理A」及び「データサイエンスの数理B」をオンデマンドで受講した者に受験資格を与える、高等専門学校専攻科特別選抜（仮称）の実施を検討しています。

14. あなたは、高等専門学校専攻科特別選抜を受験してみたいと思いますか。*

1 つだけマークしてください。

- 受験したいと思う 質問 15 にスキップします
 受験したいと思わない

専攻科特別選抜 による 入学希望 について

15. あなたは、高等専門学校専攻科特別選抜（仮称）に合格したら、入学したいと思いますか。*

1 つだけマークしてください。

- 入学したいと思う
 入学したいと思わない

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

宇都宮大学大学院
地域創生科学研究科
新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）
に関するアンケート結果
【高等専門学校 専攻科 1年生対象調査】

令和7年1月

1. 調査概要

2026年4月の設置予定の宇都宮大学大学院地域創生科学研究科新専攻「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケートを実施し，進学予定者数を把握する。

2. 調査対象

全国49校の高等専門学校専攻科1年を対象とする。

4. 調査期間

令和6年11月～令和6年12月

5. 有効回答数

合計：159人

回答高等専門学校数：33校

内訳：群馬工業高等専門学校：25人

米子工業高等専門学校：19人

仙台高等専門学校：15人

近畿大学工業高等専門学校：13人

八戸工業高等専門学校：12人

鶴舞工業高等専門学校：10人

熊本高等専門学校：8人

鳥羽商船高等専門学校：8人

福井工業高等専門学校：6人

神戸市立工業高等専門学校：4人

小山工業高等専門学校：3人

香川高等専門学校：3人

鹿児島工業高等専門学校：3人

奈良工業高等専門学校：3人

沼津工業高等専門学校：3人

宇部工業高等専門学校：2人

大分工業高等専門学校：2人

長岡工業高等専門学校：2人

東京都立産業技術高等専門学校：2人

富山高等専門学校：2人

豊田工業高等専門学校：2人

その他の高等専門学校：12人

6. 結果

6.1 修了後の進路について

専攻科修了後の進路について、現時点での希望を選択してください。

159 件の回答



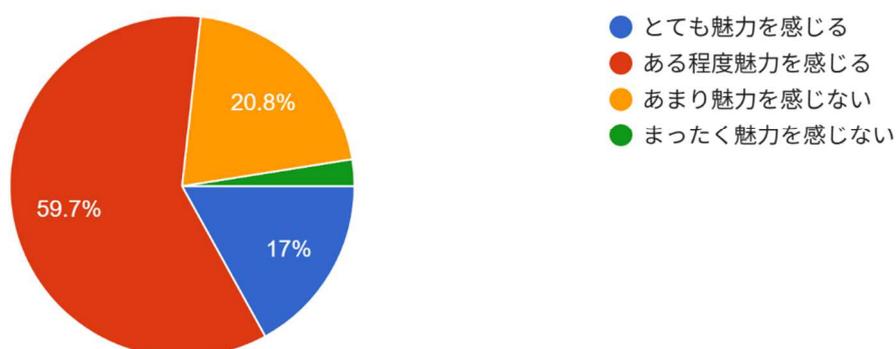
- ・大学院に進学したい：65 人（40.9%）
- ・大学院に進学するか就職するか迷っている：22 人（13.8%）
- ・就職する：72 人（45.3%）

6.2 大学院新専攻「総合情報学専攻（仮称）」の魅力について

6.2.1 情報工学プログラム

情報工学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。

159 件の回答

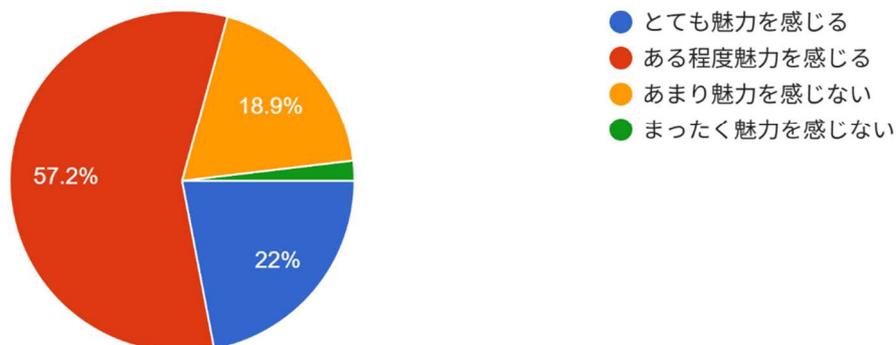


- ・とても魅力を感じる：27 人（17.0%）（うち大学院進学希望者：12 人）
- ・ある程度魅力を感じる：95 人（59.7%）（うち大学院進学希望者：40 人）
- ・あまり魅力を感じない：33 人（20.8%）（うち大学院進学希望者：12 人）
- ・全く魅力を感じない：4 人（2.5%）（うち大学院進学希望者：1 人）

6.2.2 データサイエンスプログラム

データサイエンスプログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。

159 件の回答

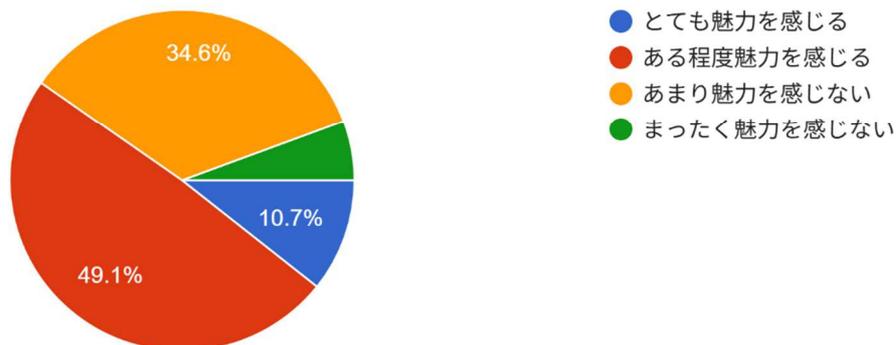


- ・ とても魅力を感じる：35 人（22.0%）（うち大学院進学希望者：13 人）
- ・ ある程度魅力を感じる：91 人（57.2%）（うち大学院進学希望者：44 人）
- ・ あまり魅力を感じない：30 人（18.9%）（うち大学院進学希望者：7 人）
- ・ 全く魅力を感じない：3 人（1.9%）（うち大学院進学希望者：1 人）

6.2.3 経営情報学プログラム

経営情報学プログラムについて、あなたはどの程度魅力を感じますか。

159 件の回答



- ・ とても魅力を感じる：17 人（10.7%）（うち大学院進学希望者：7 人）
- ・ ある程度魅力を感じる：78 人（49.1%）（うち大学院進学希望者：34 人）
- ・ あまり魅力を感じない：55 人（34.6%）（うち大学院進学希望者：20 人）
- ・ 全く魅力を感じない：9 人（5.7%）（うち大学院進学希望者：4 人）

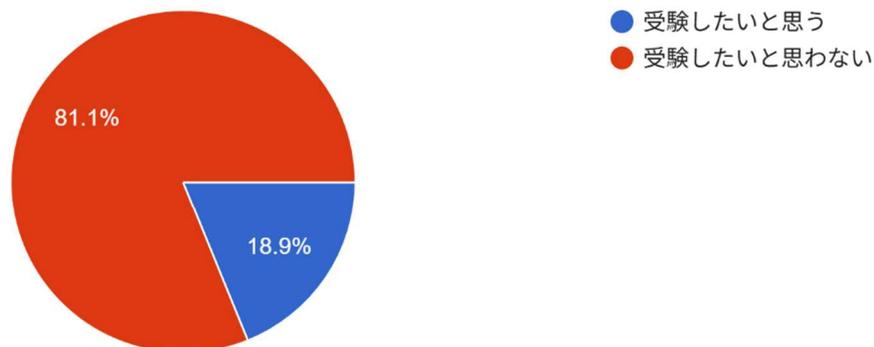
6.3 大学院新専攻「総合情報学専攻（仮称）」への受験希望及び入学希望について

6.3.1 新専攻への受験希望について

宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科

総合情報学専攻（仮称）（修士課程）を受験したいと思いますか。

159 件の回答

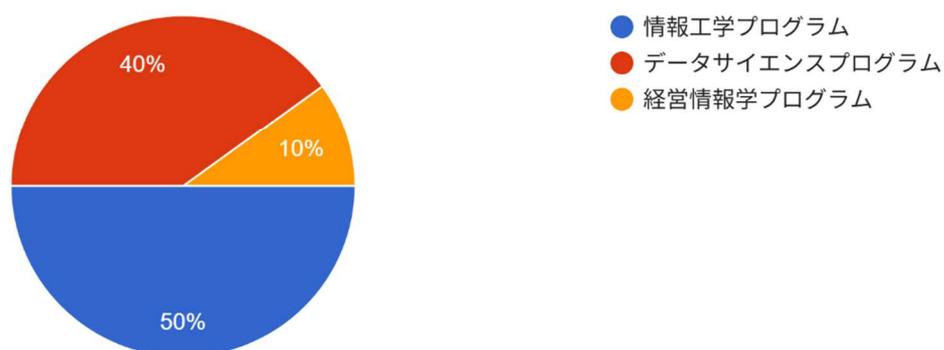


- ・ 受験したいと思う：30人（18.9%）
- ・ 受験したいと思わない：129人（81.1%）

6.3.2 受験希望プログラムについて（受験希望の者のみ）

「受験したいと思う」と回答した方について、どのプログラムを受験したいですか。

30 件の回答

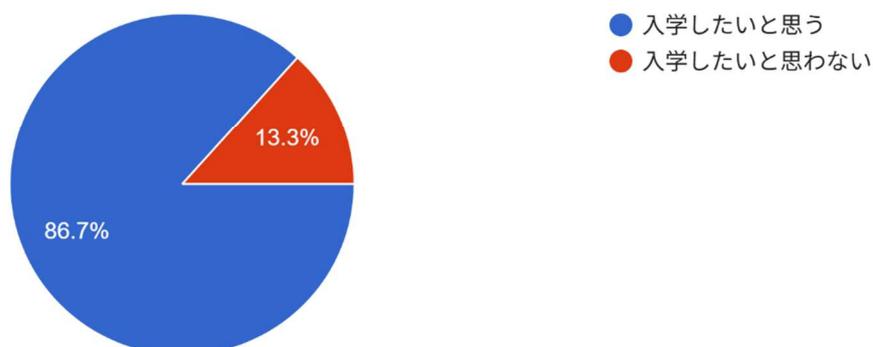


- ・ 情報工学プログラム：15人（50.0%）
- ・ データサイエンスプログラム：12人（40.0%）
- ・ 経営情報学プログラム：3人（10.0%）

6.3.3 情報工学プログラムへの入学希望について（受験希望者のみ）

あなたは、情報工学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。

15件の回答

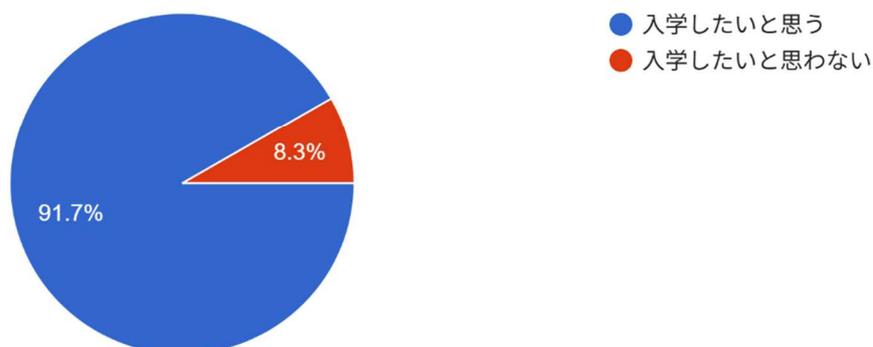


- ・ 入学したいと思う : 13 人 (86.7%)
- ・ 入学したいと思わない : 2 人 (13.3%)

6.3.4 データサイエンスプログラムへの入学希望について（受験希望者のみ）

あなたは、データサイエンスプログラムに合格したら、入学したいと思いますか。

12件の回答

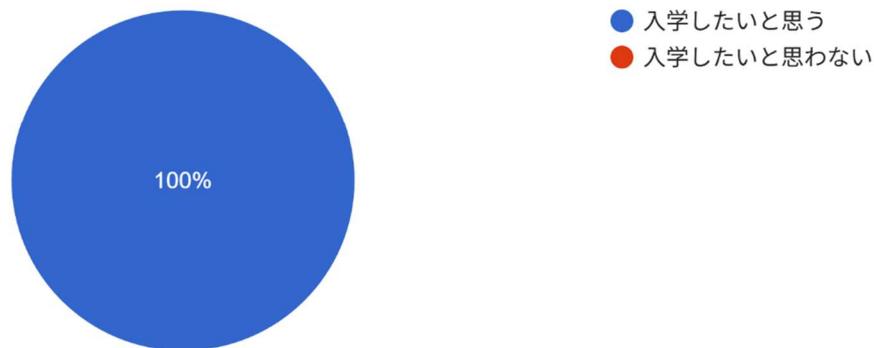


- ・ 入学したいと思う : 11 人 (91.7%)
- ・ 入学したいと思わない : 1 人 (8.3%)

6.3.5 経営情報学プログラムプログラムへの入学希望について（受験希望者のみ）

あなたは、経営情報学プログラムに合格したら、入学したいと思いますか。

3件の回答



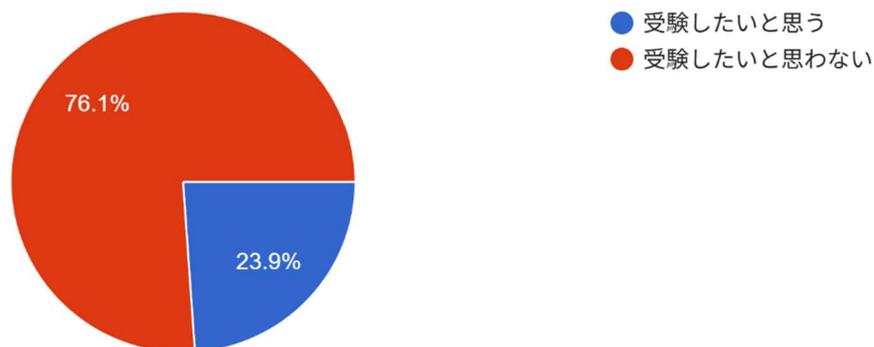
- 入学したいと思う：3人（100%）
- 入学したいと思わない：0人（0%）

6.4 専攻科特別選抜による受験希望及び入学希望について

6.4.1 専攻科特別選抜の受験希望について

あなたは、高等専門学校専攻科特別選抜を受験してみたいと思いますか。

159件の回答

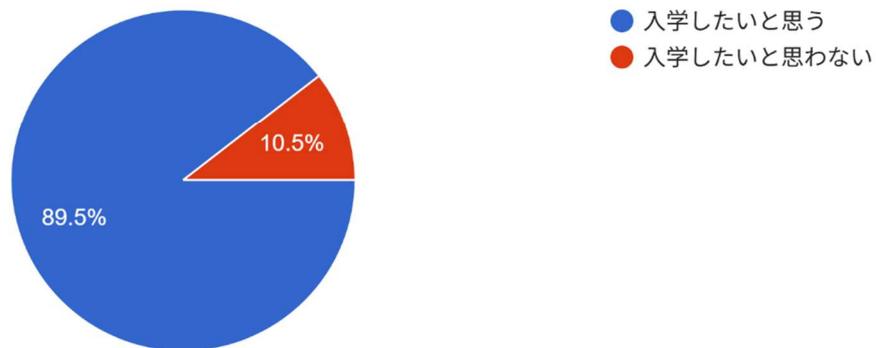


- 受験したいと思う：38人（23.9%）
- 受験したいと思わない：121人（76.1%）

6.4.1 専攻科特別選抜による入学希望について（受験希望者のみ）

あなたは、高等専門学校専攻科特別選抜（仮称）に合格したら、入学したいと思いますか。

38件の回答



- ・ 入学したいと思う：34人（89.5%）
- ・ 入学したいと思わない：4人（10.5%）

宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）に関するアンケート（宇大未来塾用）

国立大学法人宇都宮大学では、令和8年（2026年）4月から、大学院地域創生科学研究科の新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）の設置を構想しています。総合情報学専攻（仮称）では、近年のDX推進の潮流に対応するべく、大学院の情報系プログラムを集約し、高度デジタル人材の育成に向け、情報工学、データサイエンス、及び経営情報の高度な専門知識と技術が修得可能な、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**、及び **経営情報学プログラム** の開設を予定しています。

本アンケートは、宇大未来塾の受講生・修生の皆さんのデジタル人材への考え方や大学院進学の希望についてお伺いし、宇都宮大学大学院新専攻の設置に向けた参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報は、統計資料としてのみ利用し、個人が特定されることは一切ありません。アンケートへのご協力をお願いいたします。

* 必須の質問です

所属している企業・団体等及びあなた自身について

はじめに、所属している企業・団体等及びあなた自身についてお伺いいたします。

1. 所属している企業・団体等の本部所在地について、都道府県名をお教えてください。（個人事業主の場合は仕事の拠点）*

2. 所属している企業・団体等の業種について、ご回答下さい（最もあてはまるものを一つ）。*

1つだけマークしてください。

- 農業、林業
- 漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気、ガス、熱供給、水道業
- 情報通信業
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 教育、学修支援業
- 医療、福祉
- 複合サービス事業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 公務（他に分類されるものを除く）
- その他

3. 所属している企業・団体等の従業員数（正規社員・職員）について、ご回答下さい。*

1つだけマークしてください。

- 50名未満
- 50名～99名
- 100名～499名
- 500名～999名
- 1000名～4999名
- 5000名以上

4. あなたが所属している企業・団体等では、高度な技術を有するデジタル人材が必要である、もしくは今後必要になるとお考えですか。*

1つだけマークしてください。

- 必要である
 今後必要になる
 必要でなく、今後も必要にならない

5. あなたが参加した宇大未来塾のプログラムを教えてください（受講したものを全てにチェック）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 志士プログラム（とちぎ志士プログラム）
 次世代経営マネジメントプログラム
 ニューフロンティアプログラム
 データサイエンスプログラム

6. あなたの性別を選択してください。*

1つだけマークしてください。

- 男性
 女性
 どちらにもあてはまらない

7. あなたの職種について、ご回答下さい（最もあてはまるものを一つ）。*

1つだけマークしてください。

- 管理的職業
 研究・技術の職業
 法務・経営・文化芸術等の専門的職業
 医療・看護・保健の職業
 保育・教育の職業
 事務的職業
 販売・営業の職業
 福祉・介護の職業
 サービスの職業
 警備・保安の職業
 農林漁業の職業
 製造・修理・塗装・製図等の職業
 配送・輸送・機械運転の職業
 建設・土木・電気工事の職業
 運搬・清掃・包装・選別等の職業
 その他: _____

宇都宮大学大学院 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）について

国立大学法人宇都宮大学では、令和8年（2026年）4月から、大学院地域創生科学研究科の新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）の設置を構想しています。総合情報学専攻（仮称）では、近年のDX推進の潮流に対応するべく、大学院の情報系プログラムを集約し、高度デジタル人材の育成に向け、情報工学、データサイエンス、及び経営情報の高度な専門知識と技術が修得可能な、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**、及び **経営情報学プログラム** の開設を予定しています。

情報工学プログラムについて

情報工学プログラム は、コンピュータアーキテクチャ、アルゴリズム、通信、データ処理などの情報の高度な知識と技術が修得できるプログラムであり、DXの推進において、各種課題をIT技術により解決し、企業のビジネス戦略に基づいた最適なシステムを設計できる人材、即ち **高度IT人材** を育成します。

8. あなたは、**高度IT人材**を育成する**情報工学プログラム**は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。*

1つだけマークしてください。

- 必要だと思う
 必要だと思わない

9. 情報工学プログラムで育成する**高度IT人材**について、あなたが所属する企業・団体等にとって、どの程度魅力を感じますか。*

1つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 全く魅力を感じない

データサイエンスプログラムについて

データサイエンスプログラムは、数理・データサイエンス・AIの高度な知識と技術が修得できるプログラムであり、DXの推進において、データを活用した業務変革や新規ビジネスの実現に向けて、データを収集・解析する仕組みの設計・実装・運用を担う人材、即ち**高度データサイエンス人材**を育成します。

10. あなたは、**高度データサイエンス人材**を育成する**データサイエンスプログラム**は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。*

1つだけマークしてください。

- 必要だと思う
 必要だと思わない

11. データサイエンスプログラムで育成する**高度データサイエンス人材**について、あなたが所属する企業・団体等にとって、どの程度魅力を感じますか。*

1つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 全く魅力を感じない

経営情報学プログラムについて

経営情報学プログラムは、経営情報学の高度な知識と技術を修得できるプログラムであり、DXの取組みにおいて、ビジネスや業務の変革を通じて目的を設定し、関係者のコーディネート及び協働関係の構築をリードすることによって目的を実現する人材、即ち**ビジネスアーキテクト人材**を育成します。

12. あなたは、**ビジネスアーキテクト人材**を育成する**経営情報学プログラム**は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。*

1つだけマークしてください。

- 必要だと思う
 必要だと思わない

13. 経営情報学プログラムで育成する**ビジネスアーキテクト人材**について、あなたが所属する企業・団体等にとって、どの程度魅力を感じますか。*

1つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 全く魅力を感じない

社会人特別選抜の受験希望について

宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）（修士課程）では、社会人を対象に「社会人特別選抜」の実施を検討しています。（選抜試験の内容は外国語（外部英語検定試験を利用）及び口述試験を予定）

14. あなたは、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）（修士課程）の社会人選抜を受験してみたいと思いますか。*
- 1つだけマークしてください。
- 受験したいと思う 質問15にスキップします
- 受験したいと思わない

受験希望プログラムについて

15. 「受験したいと思う」と回答した方について、どのプログラムを受験したいですか。*
- 1つだけマークしてください。
- 情報工学プログラム 質問16にスキップします
- データサイエンスプログラム 質問17にスキップします
- 経営情報学プログラム 質問18にスキップします

情報工学プログラム（社会人選抜）への入学希望について

16. あなたは、情報工学プログラム（社会人選抜）に合格したら、入学したいと思いますか。*
- 1つだけマークしてください。
- 入学したいと思う
- 入学したいと思わない

データサイエンスプログラム（社会人選抜）への入学希望について

17. あなたは、データサイエンスプログラム（社会人選抜）に合格したら、入学したいと思いますか。*
- 1つだけマークしてください。
- 入学したいと思う
- 入学したいと思わない

経営情報学プログラム（社会人選抜）への入学希望について

18. あなたは、経営情報学プログラム（社会人選抜）に合格したら、入学したいと思いますか。*
- 1つだけマークしてください。
- 入学したいと思う
- 入学したいと思わない

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

宇都宮大学大学院
地域創生科学研究科
新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）
に関するアンケート結果
【宇大未来塾修了生・受講生対象調査】

令和7年1月

1. 調査概要

2026年4月の設置予定の宇都宮大学大学院地域創生科学研究科新専攻「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケートを実施し、人材ニーズ及び進学予定者数を把握する。

2. 調査対象

宇大未来塾の修了生及び受講生 341 人。

4. 調査期間

令和6年11月～令和6年12月

5. 有効回答数と回答者が所属する企業・団体の属性

合計：49人

回答者が所属している企業・団体の属性：

業種	件数	パーセンテージ
学術研究、専門・技術サービス業	8	16.3
情報通信業	8	16.3
製造業	8	16.3
教育、学修支援業	6	12.2
医療、福祉	4	8.2
公務（他に分類されるものを除く）	4	8.2
金融業、保険業	3	6.1
サービス業（他に分類されないもの）	2	4.1
卸売業、小売業	2	4.1
建設業	1	2.0
宿泊業、飲食サービス業	1	2.0
生活関連サービス業、娯楽業	1	2.0
その他	1	2.0
総計	49	100.0

本部所在地	件数	パーセンテージ
栃木県	36	73.5
東京都	7	14.3
福岡県	1	2.0
不明	5	10.2
総計	49	100.0

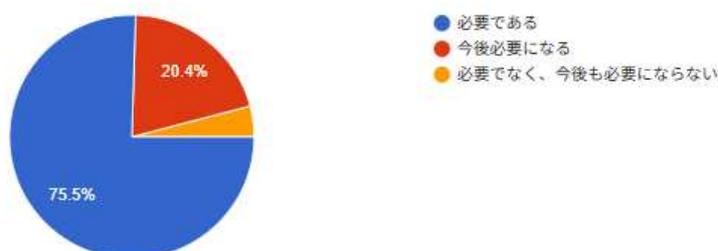
従業員規模	件数	パーセンテージ
5000名以上	4	8.2
1000名～4999名	8	16.3
500名～999名	6	12.2
100名～499名	8	16.3
50名～99名	4	8.2
50名未満	19	38.8
総計	49	100.0

回答者が所属している組織における高度デジタル人材の必要性：

- 必要である：
37人（75.5%）
- 今後必要になる；
10人（20.4%）
- 必要でなく、今後も必要にならない：
2人（4.1%）

あなたが所属している企業・団体等では、高度な技術を有するデジタル人材が必要である、もしくは今後必要になるとお考えですか。

49件の回答

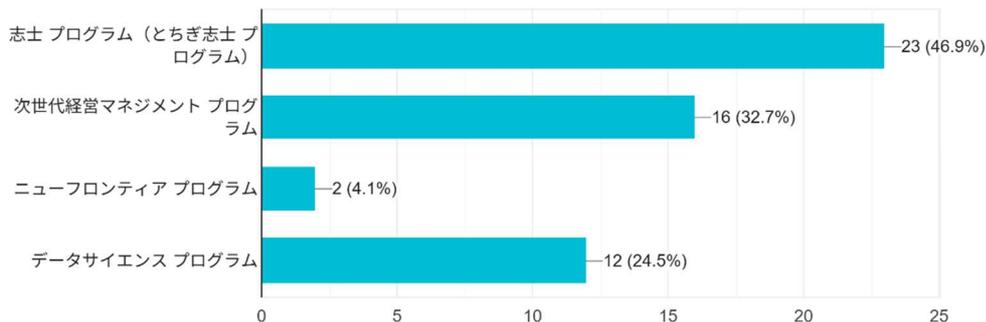


6. 回答者の属性

6.1 参加した宇大未来塾のプログラム

あなたが参加した宇大未来塾のプログラムを教えてください（受講したものを全てにチェック）

49件の回答

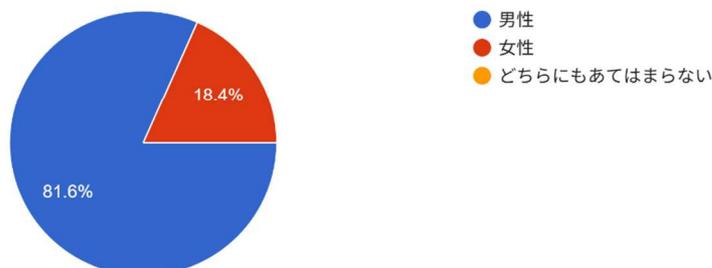


- ・ 志士プログラム（とちぎ志士プログラム）：23人（46.9%）
- ・ 次世代経営マネジメントプログラム：16人（32.7%）
- ・ ニューフロンティアプログラム：2人（4.1%）
- ・ データサイエンスプログラム：12人（24.5%）

6.2 性別

あなたの性別を選択してください。

49件の回答



- ・ 男性：40人（81.6%）
- ・ 女性：9人（18.4%）

6.3 職種

職種	件数	パーセンテージ
管理的職業	17	34.7
事務的職業	11	22.4
研究・技術の職業	7	14.3
販売・営業の職業	4	8.2
法務・経営・文化芸術等の専門的職業	3	6.1
医療・看護・保健の職業	1	2.0
企画、推進	1	2.0
記者	1	2.0
公務	1	2.0
サービスの職業	1	2.0
消防、行政事務	1	2.0
弁護士業務	1	2.0
総計	49	100.0

7. 結果

7.1 大学院新専攻「総合情報学専攻（仮称）」の必要性と人材の魅力について

7.1.1 情報工学プログラムの必要性について

あなたは、高度IT人材を育成する情報工学プログラムは、これからの社会にとって必要だと思われますか。

49件の回答

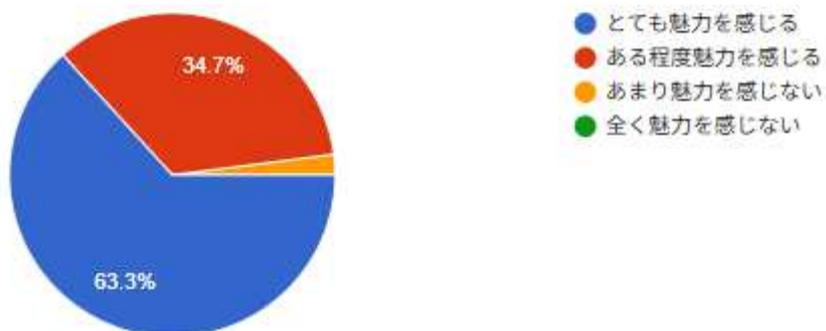


- ・必要だと思う：49人（100.0%）
- ・必要だと思わない：0人（0.0%）

7.1.2 高度IT人材の魅力について

情報工学プログラムで育成する高度IT人材について、あなたが所属する企業・団体等にとって、どの程度魅力を感じますか。

49件の回答



- ・とても魅力を感じる：31人（63.3%）
- ・ある程度魅力を感じる：17人（34.7%）
- ・あまり魅力を感じない：1人（2.0%）
- ・まったく魅力を感じない：0人（0.0%）

7.1.3 データサイエンスプログラムの必要性について

あなたは、高度データサイエンス人材を育成するデータサイエンスプログラムは、これからの社会にとって必要だと思われますか。

49 件の回答

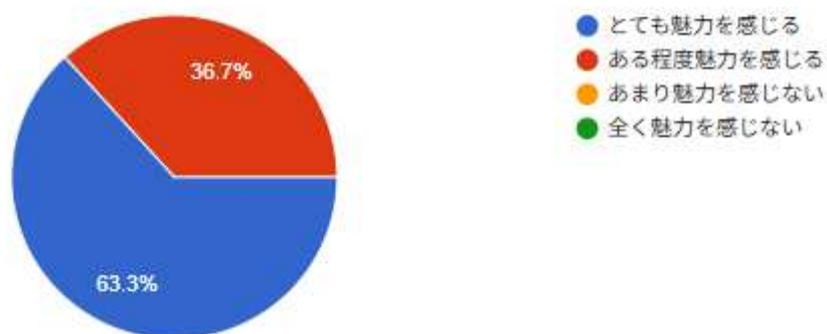


- ・必要だと思う：49 人 (100.0%)
- ・必要だと思わない：0 人 (0.0%)

7.1.4 高度データサイエンス人材の魅力について

データサイエンスプログラムで育成する高度データサイエンス人材について、あなたが所属する企業・団体等にとって、どの程度魅力を感じますか。

49 件の回答



- ・とても魅力を感じる：31 人 (63.3%)
- ・ある程度魅力を感じる：18 人 (36.7%)
- ・あまり魅力を感じない：0 人 (0.0%)
- ・まったく魅力を感じない：0 人 (0.0%)

7.1.5 経営情報学プログラムの必要性について

あなたは、ビジネスアーキテクト人材を育成する経営情報学プログラムは、これからの社会にとって必要だと思われますか。

49件の回答



- ・必要だと思う：49人（100.0%）
- ・必要だと思わない：0人（0.0%）

7.1.6 ビジネスアーキテクト人材の魅力について

経営情報学プログラムで育成するビジネスアーキテクト人材について、あなたが所属する企業・団体等にとって、どの程度魅力を感じますか。

49件の回答



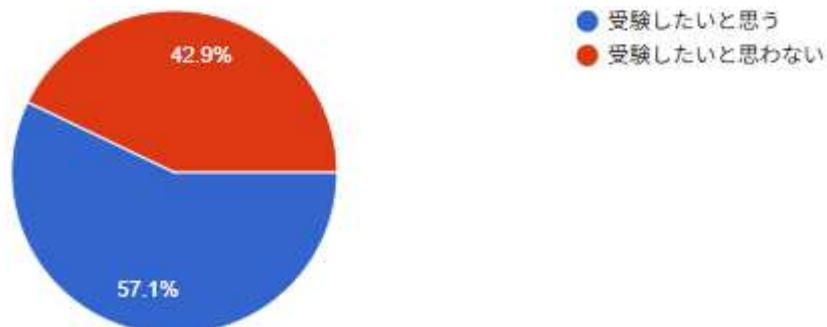
- ・とても魅力を感じる：26人（53.1%）
- ・ある程度魅力を感じる：20人（40.8%）
- ・あまり魅力を感じない：3人（6.1%）
- ・まったく魅力を感じない：0人（0.0%）

7.2 社会人特別選抜の受験希望について

7.2.1 社会人特別選抜の受験希望について

あなたは、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）
（修士課程）の社会人選抜を受験してみたいと思いますか。

49 件の回答

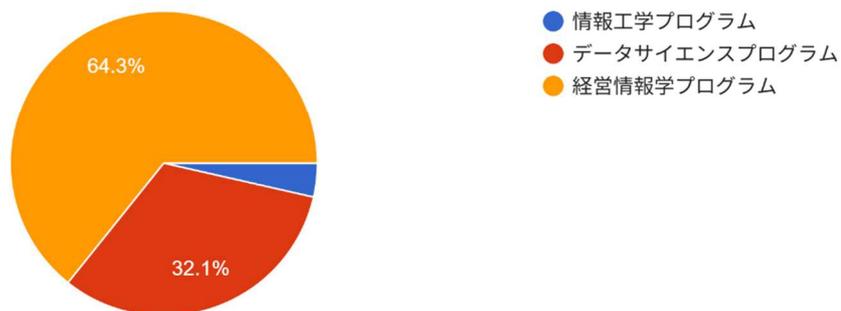


- ・ 受験したいと思う：28人（57.1%）
- ・ 受験したいと思わない：21人（42.9%）

7.2.2 受験希望プログラムについて

「受験したいと思う」と回答した方について、どのプログラムを受験したいですか。

28 件の回答



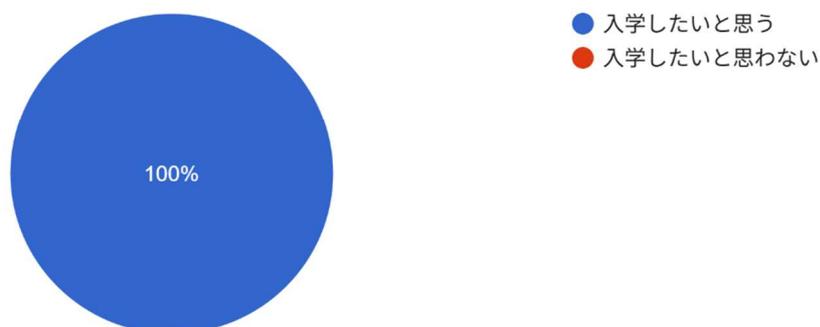
- ・ 情報工学プログラム：1人（3.6%）
- ・ データサイエンスプログラム：9人（31.2%）
- ・ 経営情報学プログラム：18人（64.3%）

7.3 各プログラムへの入学希望について（受験希望のみ）

7.3.1 情報工学プログラム

あなたは、情報工学プログラム（社会人選抜）に合格したら、入学したいと思いますか。

1件の回答

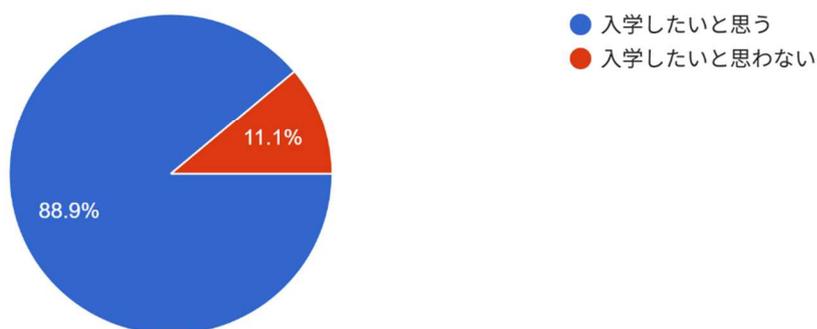


- 入学したいと思う：1人（100.0%）（うち履修証明プログラム受講者：0人）
- 入学したいと思わない：0人（0.0%）

7.3.2 データサイエンスプログラム

あなたは、データサイエンスプログラム（社会人選抜）に合格したら、入学したいと思いますか。

9件の回答



- 入学したいと思う：8人（88.9%）（うち履修証明プログラム受講者：5人）
- 入学したいと思わない：1人（11.1%）

7.3.3 経営情報学プログラム

あなたは、経営情報学プログラム（社会人選抜）に合格したら、入学したいと思いますか。

18件の回答



- 入学したいと思う：18人（100.0%）（うち履修証明プログラム受講者：10人）
- 入学したいと思わない：0人（0.0%）

宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）に関するアンケート（企業・団体等用）

国立大学法人宇都宮大学では、令和8年（2026年）4月から、大学院地域創生科学研究科の新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）の設置を構想しています。総合情報学専攻（仮称）では、近年のDX推進の潮流に対応するべく、大学院の情報系プログラムを集約し、高度デジタル人材の育成に向け、情報工学、データサイエンス、及び経営情報の高度な専門知識と技術が修得可能な、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**、及び **経営情報学プログラム** の開設を予定しています。

本アンケートは、貴社・貴団体の採用の方針等についてお伺いし、宇都宮大学大学院新専攻の設置に向けた参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報は、統計資料としてのみ利用し、個人が特定されることは一切ありません。アンケートへのご協力をお願いいたします。

* 必須の質問です

企業・団体等について

はじめに、貴社・貴団体についてお伺いいたします。

1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。*

1 つだけマークしてください。

- 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
- 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
- 採用時には直接かわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

2. 貴社・貴団体の本部所在地について、都道府県名をお教えてください。*

3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答下さい（最もあてはまるものを一つ）。*

1 つだけマークしてください。

- 農業、林業
- 漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気、ガス、熱供給、水道業
- 情報通信業
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 教育、学修支援業
- 医療、福祉
- 複合サービス事業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 公務（他に分類されるものを除く）
- その他

4. 貴社・貴団体の従業員数（正規社員・職員）について、ご回答下さい。*

1 つだけマークしてください。

- 50名未満
- 50名～99名
- 100名～499名
- 500名～999名
- 1000名～4999名
- 5000名以上

5. 貴社・貴団体の過去3カ年の平均的な正規社員・職員の採用数について、お教え下さい。*

1 つだけマークしてください。

- 0名
- 1名～4名
- 5名～9名
- 10名～19名
- 20名～29名
- 30名～49名
- 50名～99名
- 100名以上

6. 貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較して如何ですか。*

1 つだけマークしてください。

- 増やす
- 昨年度並み
- 減らす
- 未定

7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学部門分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか（あてはまるものをすべて）。*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 工学
- データサイエンス
- 経営学
- 社会学
- 文学
- 教員養成・教育学
- 語学・国際関係学
- 法学（政治学などを含む）
- 生活科学
- 総合科学
- 理学
- 農・水産学
- 医・歯学（医学、歯学）
- 看護・保健学
- 薬学
- その他
- 学んだ学問分野にこだわらない

8. 貴社・貴団体では、高度な技術を有するデジタル人材が必要である、もしくは今後必要になるとお考えですか。*

1 つだけマークしてください。

- 必要である
- 今後必要になる
- 必要でなく、今後も必要にならない

宇都宮大学大学院 新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）について

国立大学法人宇都宮大学では、令和8年（2026年）4月から、大学院地域創生科学研究科の新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（修士課程）の設置を構想しています。総合情報学専攻（仮称）では、近年のDX推進の潮流に対応するべく、大学院の情報系プログラムを集約し、高度デジタル人材の育成に向け、情報工学、データサイエンス、及び経営情報の高度な専門知識と技術が修得可能な、**情報工学プログラム**、**データサイエンスプログラム**、及び**経営情報学プログラム**の開設を予定しています。

情報工学プログラムについて

情報工学プログラムは、コンピュータアーキテクチャ、アルゴリズム、通信、データ処理などの情報の高度な知識と技術が修得できるプログラムであり、DXの推進において、**各種課題をIT技術により解決し、企業のビジネス戦略に基づいた最適なシステムを設計できる人材**、即ち**高度IT人材**を育成します。

9. 貴社・貴団体（ご回答者）は、**高度IT人材**を育成する**情報工学プログラム**は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。*

1つだけマークしてください。

- 必要だと思う
 必要だと思わない

10. 情報工学プログラムで育成する**高度IT人材**について、貴社・貴団体（ご回答者）にとって、どの程度魅力を感じますか。*

1つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 全く魅力を感じない

データサイエンスプログラムについて

データサイエンスプログラムは、数理・データサイエンス・AIの高度な知識と技術が修得できるプログラムであり、DXの推進において、**データを活用した業務変革や新規ビジネスの実現に向けて、データを収集・解析する仕組みの設計・実装・運用を担う人材**、即ち**高度データサイエンス人材**を育成します。

11. 貴社・貴団体（ご回答者）は、**高度データサイエンス人材**を育成する**データサイエンスプログラム**は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。*

1つだけマークしてください。

- 必要だと思う
 必要だと思わない

12. データサイエンスプログラムで育成する**高度データサイエンス人材**について、貴社・貴団体（ご回答者）にとって、どの程度魅力を感じますか。*

1つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 全く魅力を感じない

経営情報学プログラムについて

経営情報学プログラムは、経営情報学の高度な知識と技術を修得できるプログラムであり、DXの取組みにおいて、**ビジネスや業務の変革を通じて目的を設定し、関係者のコーディネート及び協働関係の構築をリードすることによって目的を実現する人材**、即ち**ビジネスアーキテクト人材**を育成します。

13. 貴社・貴団体（ご回答者）は、**ビジネスアーキテクト人材**を育成する**経営情報学プログラム**は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。*

1つだけマークしてください。

- 必要だと思う
 必要だと思わない

14. 経営情報学プログラムで育成する **ビジネスアーキテクト人材** について、貴社・貴団体（ご回答者）にとって、どの程度魅力を感じますか。*

1 つだけマークしてください。

- とても魅力を感じる
 ある程度魅力を感じる
 あまり魅力を感じない
 全く魅力を感じない

情報工学プログラム修了生の採用希望について

15. 貴社・貴団体（ご回答者）では、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）**情報工学プログラム** の修了生を採用したいと思われませんか。*

1 つだけマークしてください。

- 採用したいと思う
 採用したいと思わない 質問18 にスキップします

情報工学プログラム修了生の採用希望時期と採用想定人数について

16. 採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）**情報工学プログラム** の修了生について、いつ頃の採用を想定されますか。*

1 つだけマークしてください。

- 令和9年度修了生からすぐに採用したい
 修了生輩出後1～2年で採用したい
 将来的に採用したい

17. 採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）**情報工学プログラム** の修了生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。*

1 つだけマークしてください。

- 1名
 2名
 3名
 4名以上

データサイエンスプログラム修了生の採用希望について

18. 貴社・貴団体（ご回答者）では、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）**データサイエンスプログラム** の修了生を採用したいと思われませんか。*

1 つだけマークしてください。

- 採用したいと思う
 採用したいと思わない 質問21 にスキップします

データサイエンスプログラム修了生の採用希望時期と採用想定人数について

19. 採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）**データサイエンスプログラム** の修了生について、いつ頃の採用を想定されますか。*

1 つだけマークしてください。

- 令和9年度修了生からすぐに採用したい
 修了生輩出後1～2年で採用したい
 将来的に採用したい

20. 採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）データサイエンスプログラムの修了生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。 *

1 つだけマークしてください。

- 1名
 2名
 3名
 4名以上

経営情報学プログラム修了生の採用希望について

21. 貴社・貴団体（ご回答者）では、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）経営情報学プログラムの修了生を採用したいと思われませんか。 *

1 つだけマークしてください。

- 採用したいと思う
 採用したいと思わない

経営情報学プログラム修了生の採用希望時期と採用想定人数について

22. 採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）経営情報学プログラムの修了生について、いつ頃の採用を想定されますか。 *

1 つだけマークしてください。

- 令和9年度修了生からすぐに採用したい
 修了生輩出後1～2年で採用したい
 将来的に採用したい

23. 採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）経営情報学プログラムの修了生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。 *

1 つだけマークしてください。

- 1名
 2名
 3名
 4名以上

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

宇都宮大学大学院
地域創生科学研究科
新専攻「総合情報学専攻（仮称）」（設置構想中）
に関するアンケート結果
【企業・団体等対象調査】

令和7年1月

1. 調査概要

2026年4月の設置予定の宇都宮大学大学院地域創生科学研究科新専攻「総合情報学専攻（仮称）」に関するアンケートを実施し、人材ニーズ及び採用予定者数を把握する。

2. 調査対象

過去5年間（令和元年度～令和5年度）で本学学生（学部・大学院両方）の卒業生が2名以上就職した実績のある企業・団体496社。

4. 調査期間

令和6年11月～令和6年12月

5. 有効回答数と回答者の属性

合計：95社

回答企業・団体の属性：

業種	件数	パーセンテージ
製造業	26	27.4
建設業	14	14.7
公務（他に分類されるものを除く）	12	12.6
情報通信業	11	11.6
卸売業、小売業	10	10.5
学術研究、専門・技術サービス業	7	7.4
金融業、保険業	3	3.2
不動産業、物品賃貸業	3	3.2
サービス業（他に分類されないもの）	2	2.1
その他	2	2.1
教育、学修支援業	2	2.1
運輸業、郵便業	1	1.1
宿泊業、飲食サービス業	1	1.1
電気、ガス、熱供給、水道業	1	1.1
総計	95	100.0

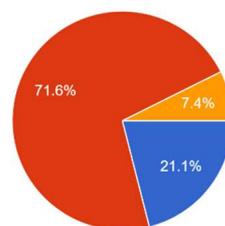
本部所在地	件数	パーセンテージ
東京都	40	42.1
栃木県	26	27.4
埼玉県	5	5.3
神奈川県	4	4.2
茨城県	3	3.2
福島県	3	3.2
群馬県	2	2.1
愛知県	1	1.1
岩手県	1	1.1
大阪府	1	1.1
静岡県	1	1.1
新潟県	1	1.1
北海道	1	1.1
不明	6	6.3
総計	95	100.0

従業員規模	件数	パーセンテージ
5000名以上	9	9.5
1000名～4999名	44	46.3
500名～999名	16	16.8
100名～499名	19	20.0
50名～99名	5	5.3
50名未満	2	2.1
総計	95	100.0

回答者の属性：

- 採用の決裁権があり、選考にかかわっている：20人（21.1%）
- 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている：68人（71.6%）
- 採用時に直接かわらず、情報や意見を集約・提供する立場にある：7人（7.4%）

アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。
95件の回答



- 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
- 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
- 採用時には直接かわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

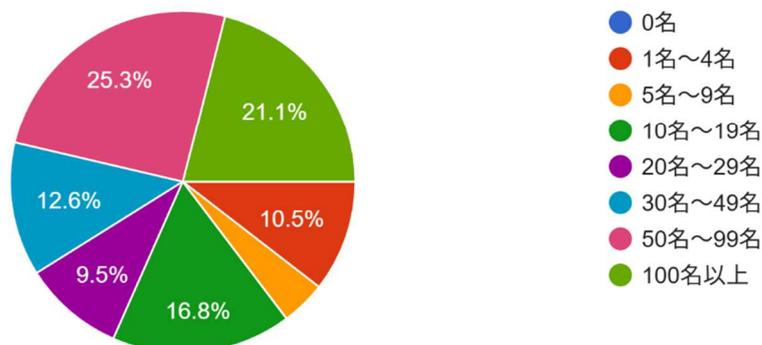
6. 結果

6.1 採用動向

6.1.1 過去3カ年の平均的な正規社員・職員の採用数について

貴社・貴団体の過去3カ年の平均的な正規社員・職員の採用数について、お教え下さい。

95件の回答

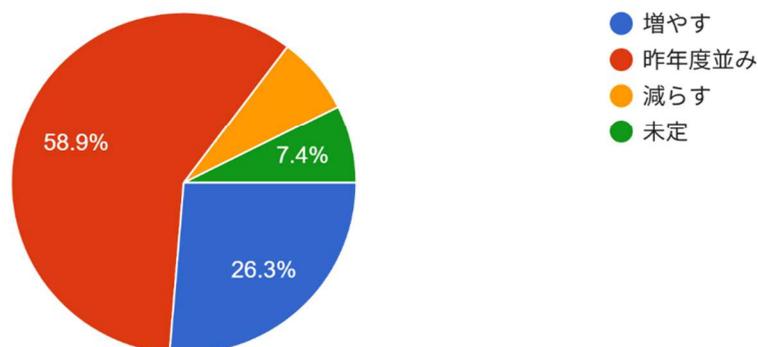


- ・ 0名：0件 (0.0%)
- ・ 1名～4名：10件 (10.5%)
- ・ 5名～9名：4件 (4.2%)
- ・ 10名～19名：16件 (16.8%)
- ・ 20名～29名：9件 (9.5%)
- ・ 30名～49名：12件 (12.6%)
- ・ 50名～99名：24件 (25.3%)
- ・ 100名以上：20件 (21.1%)

6.1.2 昨年度と比較した採用予定数について

貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較して如何ですか。

95件の回答

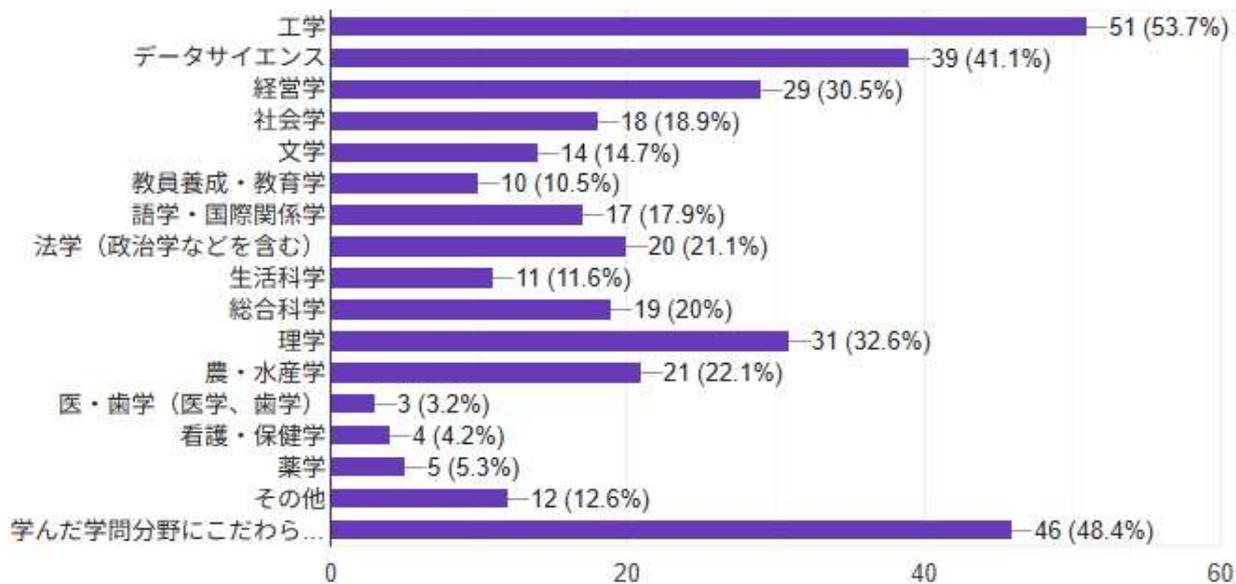


- ・ 増やす：25件 (26.3%)
- ・ 昨年度並み：56件 (58.9%)
- ・ 減らす：7件 (7.4%)
- ・ 未定：7件 (7.4%)

6.1.3 今後採用したい人材の学部門分野について

貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学部門分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか（あてはまるものをすべて）。

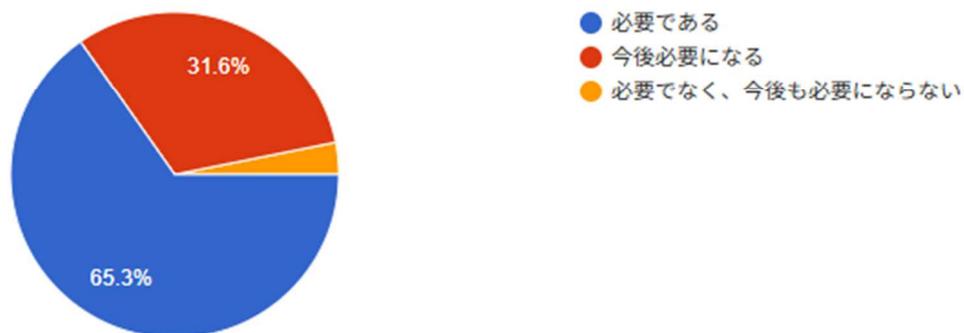
95 件の回答



6.1.4 高度な技術を有するデジタル人材の必要性について

貴社・貴団体では、高度な技術を有するデジタル人材が必要である、もしくは今後必要になるとお考えですか。

95 件の回答



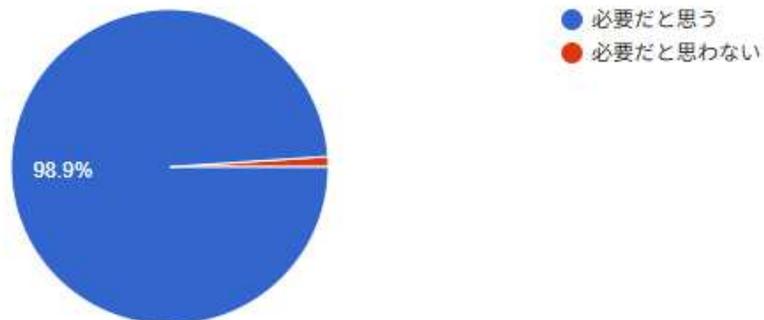
- ・必要である：62 件（65.3%）
- ・今後必要になる：30 件（31.6%）
- ・必要でなく、今後も必要にならない：3 件（3.2%）

6.2 大学院新専攻「総合情報学専攻（仮称）」の必要性と人材の魅力について

6.2.1 情報工学プログラムの必要性について

貴社・貴団体（ご回答者）は、高度IT人材を育成する情報工学プログラムは、これからの社会にとって必要だと思われますか。

95件の回答

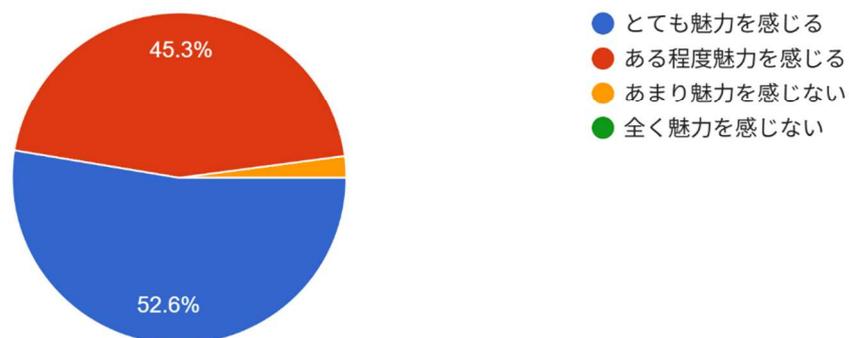


- ・必要だと思う：94件（98.9%）
- ・必要だと思わない：1件（1.1%）

6.2.2 高度IT人材の魅力について

情報工学プログラムで育成する高度IT人材について、貴社・貴団体（ご回答者）にとって、どの程度魅力を感じますか。

95件の回答

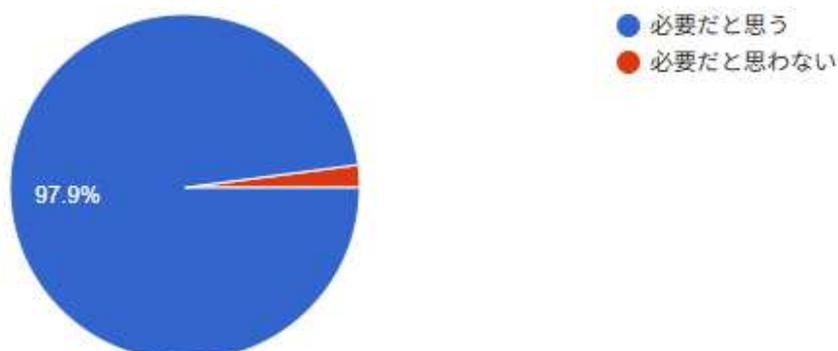


- ・とても魅力を感じる：50件（52.6%）
- ・ある程度魅力を感じる：43件（45.3%）
- ・あまり魅力を感じない：2件（2.1%）
- ・まったく魅力を感じない：0件（0.0%）

6.2.3 データサイエンスプログラムの必要性について

貴社・貴団体（ご回答者）は、高度データサイエンス人材を育成するデータサイエンスプログラムは、これからの社会にとって必要だと思われますか。

95 件の回答

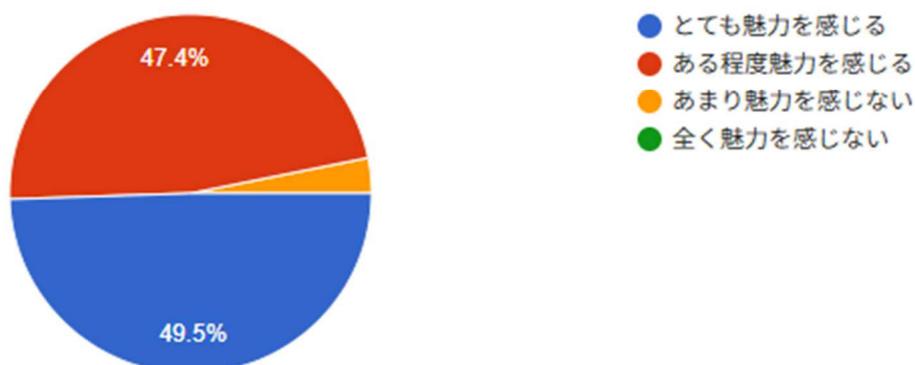


- ・必要だと思う：93 件（97.9%）
- ・必要だと思わない：2 件（2.1%）

6.2.4 高度データサイエンス人材の魅力について

データサイエンスプログラムで育成する高度データサイエンス人材について、貴社・貴団体（ご回答者）にとって、どの程度魅力を感じますか。

95 件の回答

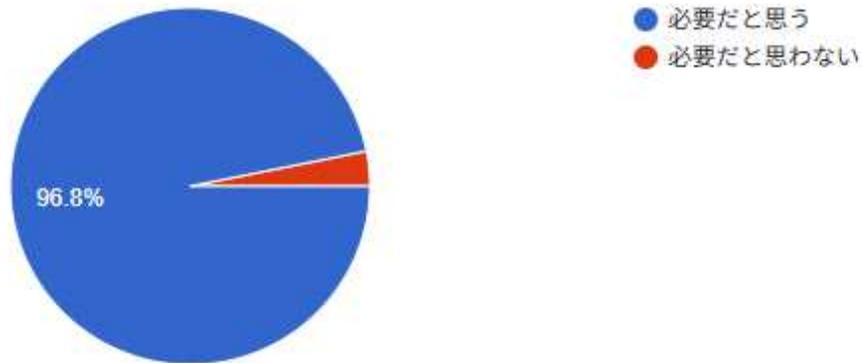


- ・とても魅力を感じる：47 件（49.5%）
- ・ある程度魅力を感じる：45 件（47.4%）
- ・あまり魅力を感じない：3 件（3.2%）
- ・まったく魅力を感じない：0 件（0.0%）

6.2.5 経営情報学プログラムの必要性について

貴社・貴団体（ご回答者）は、ビジネスアーキテクト人材を育成する経営情報学プログラムは、これからの社会にとって必要だと思われませんか。

95 件の回答

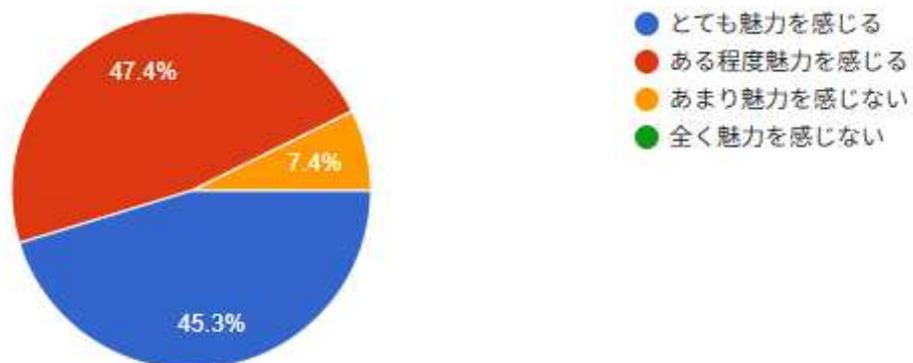


- ・必要だと思う：92 件（96.8%）
- ・必要だと思わない：3 件（3.2%）

6.2.6 ビジネスアーキテクト人材の魅力について

経営情報学プログラムで育成するビジネスアーキテクト人材について、貴社・貴団体（ご回答者）にとって、どの程度魅力を感じますか。

95 件の回答



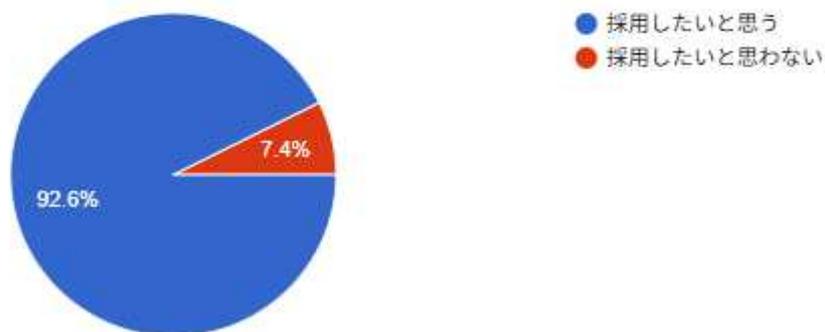
- ・とても魅力を感じる：43 件（45.3%）
- ・ある程度魅力を感じる：45 件（47.4%）
- ・あまり魅力を感じない：7 件（7.4%）
- ・まったく魅力を感じない：0 件（0.0%）

6.3 修了生の採用希望と採用希望時期・想定人数について

6.3.1 情報工学プログラム修了生の採用希望について

貴社・貴団体（ご回答者）では、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）情報工学プログラムの修了生を採用したいと思われませんか。

95 件の回答

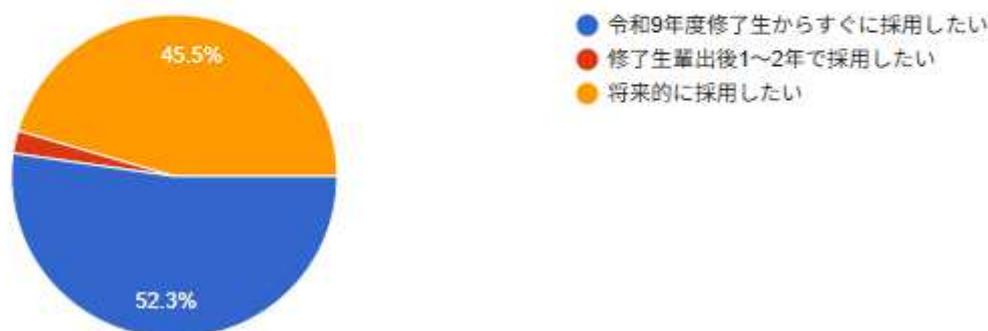


- ・採用したいと思う：88 件（92.6%）
- ・採用したいと思わない：7 件（7.4%）

6.3.2 情報工学プログラム修了生の採用希望時期について（採用希望者のみ）

採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）情報工学プログラムの修了生について、いつ頃の採用を想定されますか。

88 件の回答

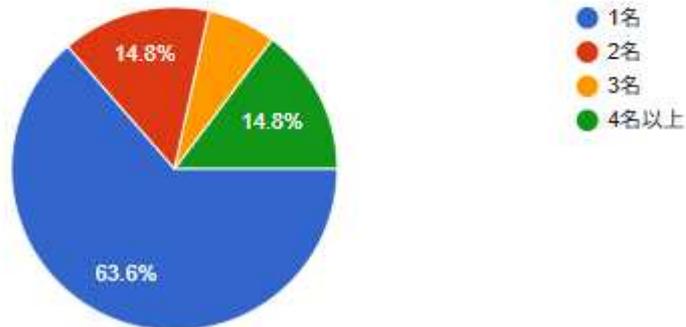


- ・令和9年度修了生からすぐに採用したい：46 件（52.3%）
- ・修了生輩出後1~2年で採用したい：2 件（2.3%）
- ・将来的に採用したい：40 件（45.5%）

6.3.3 情報工学プログラム修了生の採用想定人数について（採用希望者のみ）

採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）情報工学プログラムの修了生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。

88 件の回答

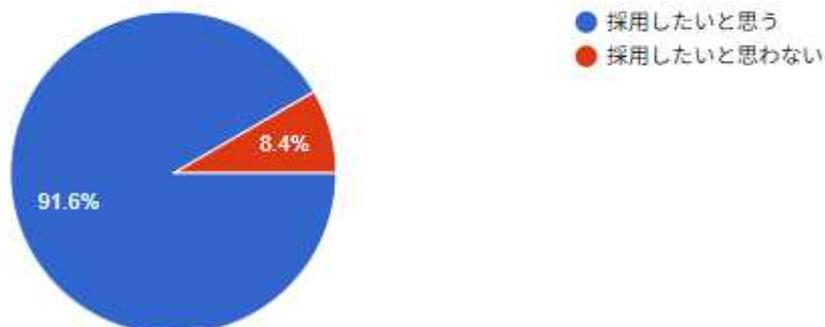


- ・ 1名：56 件（63.6%）
- ・ 2名：13 件（14.8%）
- ・ 3名：6 件（6.8%）
- ・ 4名以上：13 件（14.8%）

6.3.4 データサイエンスプログラム修了生の採用希望について

貴社・貴団体（ご回答者）では、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）データサイエンスプログラムの修了生を採用したいと思いますか。

95 件の回答



- ・ 採用したいと思う：87 件（91.6%）
- ・ 採用したいと思わない：8 件（8.4%）

6.3.5 データサイエンスプログラム修了生の採用希望時期について（採用希望者のみ）

採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻
（仮称）データサイエンスプログラムの修了生について、いつ頃の採用を想定されますか。

87 件の回答

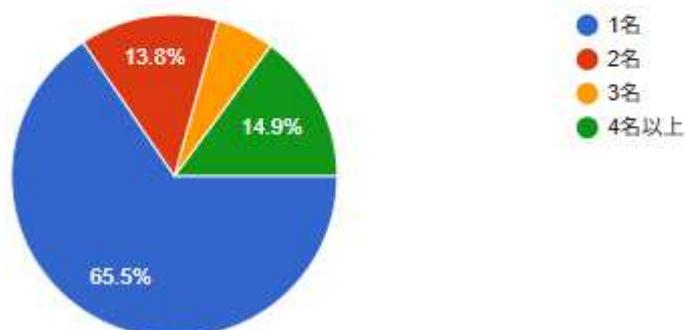


- ・ 令和9年度修了生からすぐに採用したい：45件（51.7%）
- ・ 修了生輩出後1～2年で採用したい：2件（2.3%）
- ・ 将来的に採用したい：40件（46.0%）

6.3.6 データサイエンスプログラム修了生の採用想定人数について（採用希望者のみ）

採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻
（仮称）データサイエンスプログラムの修了生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。

87 件の回答

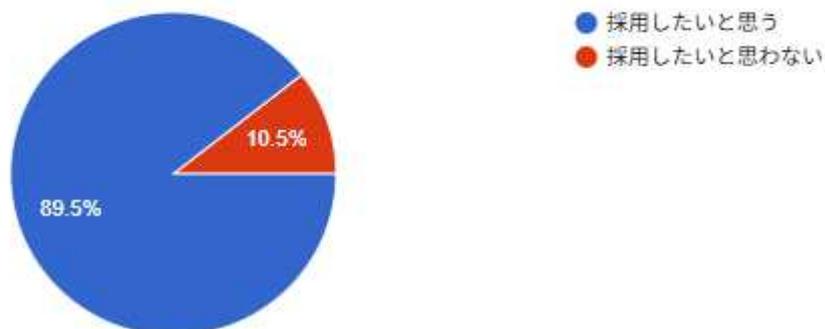


- ・ 1名：57件（65.5%）
- ・ 2名：12件（13.8%）
- ・ 3名：5件（5.8%）
- ・ 4名以上：13件（14.9%）

6.3.7 経営情報学プログラム修了生の採用希望について

貴社・貴団体（ご回答者）では、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）経営情報学プログラムの修了生を採用したいと思われませんか。

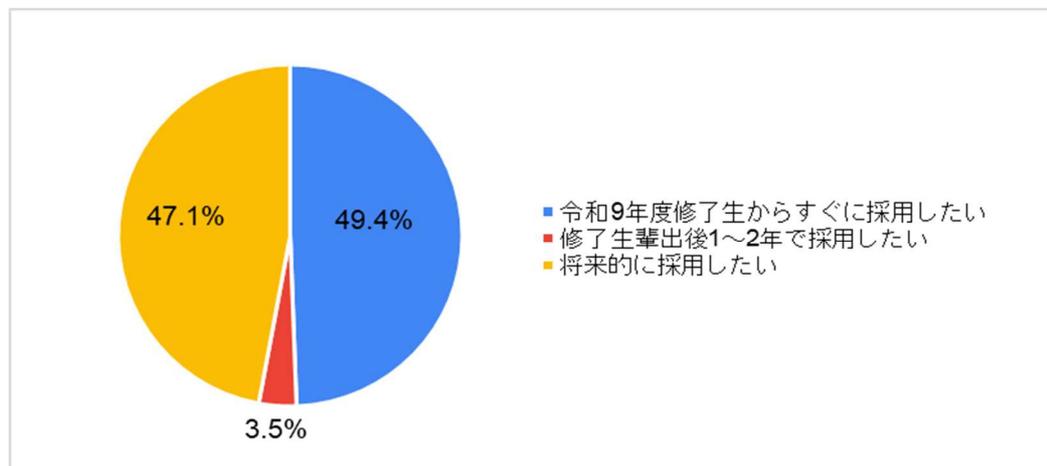
95 件の回答



- ・採用したいと思う：85 件（89.5%）
- ・採用したいと思わない：10 件（10.5%）

6.3.8 経営情報学プログラム修了生の採用希望時期について（採用希望 85 件のみ）

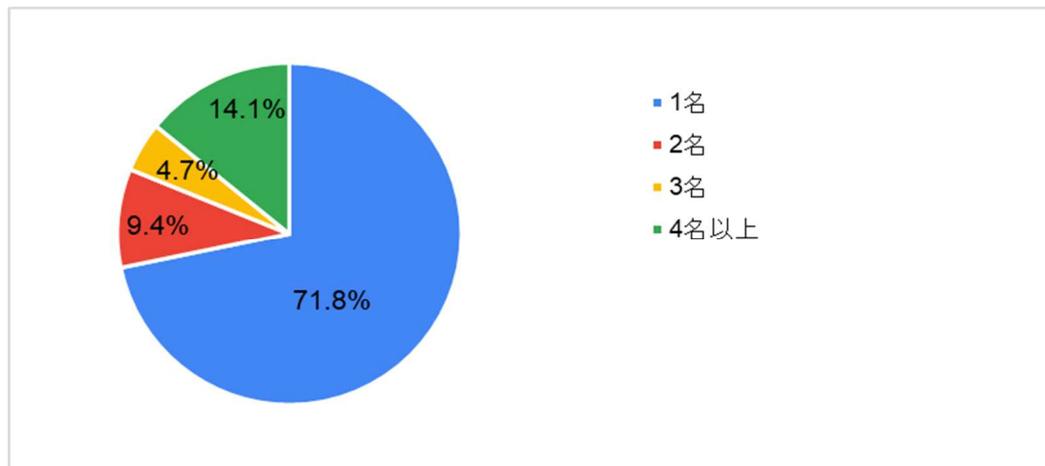
採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）経営情報学プログラムの修了生について、いつ頃の採用を想定されますか。



- ・令和9年度修了生からすぐに採用したい：42 件（49.4%）
- ・修了生輩出後1～2年で採用したい：3 件（3.5%）
- ・将来的に採用したい：40 件（47.1%）

6.3.9 経営情報学プログラム修了生の採用想定人数について（採用希望 85 件のみ）

採用を考える場合、宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 総合情報学専攻（仮称）経営情報学プログラムの修了生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。



- 1名：61件（71.8%）
- 2名：8件（9.4%）
- 3名：4件（4.7%）
- 4名以上：12件（14.1%）